FUJIIRYōKI

# CYBER-RELAX

マッサージチェア

# AK-5000

医療用具許可番号：27BZ0878 10BZ6001
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

## 取扱説明書



**効能・効果** あんま、マッサージの代用

- 疲労回復
- 血行をよくする
- 筋肉の疲れをとる
- 筋肉のこりをほぐす
- 神経痛・筋肉痛の痛みの緩和

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は必ずお受け取りください。

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | 取り扱いを誤った場合、**使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。** |
| ⚠ 注意 | 取り扱いを誤った場合、**使用者が傷害を負うことが想定されるか、または*物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。** |

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>

| | |
|---|---|
| | △記号は、**警告・注意**を促す内容があることを告げるものです。（左図の場合は一般的な警告・注意） |
| | ⃠記号は、**禁止**の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。 |
| | ●記号は、行為を**強制**したり**指示**したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。 |

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

# ⚠警告

**次の人は、使用しないでください。**身体に異常が起こる場合があります。
- 医師からマッサージを禁じられている人
  （例：血栓［そく(塞)栓］症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、
  各種皮膚炎および皮膚感染病（皮下組織の炎症を含む）など）

**次の人は、使用前に医師に相談してください。**
- ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 悪性しゅよう（腫瘍）のある人　●心臓に障害のある人
- 妊娠初期の不安定期又は出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚に創傷のある人　●安静を必要とする人
- 体温38℃以上（有熱期）の人
  （例：急性炎症症状［けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など］の強い時期。
  衰弱している時。）
- 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性［とう（疼）痛性］疾患の人
- 背骨（脊椎）に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人
- 捻挫、肉離れなど炎症性の人
- 上記以外に身体に特に異常を感じているとき

**動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼すること。**感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

**脚部をさげるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにすること。また、脚部の下に子供や動物がいないこと、および物がないことを確認すること。**けがの原因になります。

**首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。**事故やけがの恐れがあります。

**リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認すること。**事故やけが、家財を傷める恐れがあります。

**リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足・頭を挟まないようにすること。**けがの原因になります。

**ポイントナビで体形検出したときは、必ず肩位置が合っているか確認すること。合っていないときは高さ調節ボタンで合わせてください。（自動コース、選択機能の「全体」のとき）**事故やけがのおそれがあります。

**ご使用前に背パットを上げて背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認すること。（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼して下さい）**布地が破れた状態で使用すると、けがや感電の恐れがあります。

**交流100V以外は使用しないこと。**火災・感電の原因になります。

**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと。**感電、ショート、発火の原因になります。

**電源コードを傷めないこと。**
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないこと。また、重いものを載せたり、特に移動中は挟み込んだりしないこと。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

**子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと。また、幼児を近づけないこと。**感電・けがをする恐れがあります。

**子供に椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせないこと。**けがや故障の原因になります。

# 安全上のご注意

## ⚠警告

**浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと。**
感電・火災・故障・カビの原因になります。

**絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。**
火災、感電の原因になります。

## ⚠注意

**使用時間は15分以内に。また、同一個所への使用は5分以内に。**
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
<お願い> 1日の使用は30分以内にしてください。

**使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談すること。**

**ご使用後は電源スイッチを切ること。**
子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

**水平な場所で使用すること。**故障や事故の原因になります。

**停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。**
再通電されたとき事故の原因になります。

**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと。**感電やショートして発火することがあります。

**使用時以外は電源プラグをコンセントから抜くこと。**
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

**お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと。また、ぬれた手で抜き差ししないこと。**感電やけがをすることがあります。

**腕をマッサージするときは時計・装飾品などの硬いものを装着したまま使用しない。**
けがのおそれがあります。

**しり・ももをマッサージするときはズボンのポケットに硬いものを入れたままにして使用しない。**事故やけがのおそれがあります。

**マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしない。**
けがのおそれがあります。

**本機をご使用になりながら他の治療器と同時に使用しないこと。**

**使用中は眠らないこと。**無意識での使用は、けがや体調不良の原因になります。

**治療目的以外には使用しないこと。**故障や事故の原因になります。

**電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させないこと。**
感電・ショート・発火の原因になります。

**ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しないこと。
又ホットカーペット等の暖房器具の上で使わないこと。**
火災の恐れがあります。

**生地を無理に引張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしないこと。**
けがや故障の原因になります。

## ⚠注意

**アースを確実に取り付けること。**
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、アースの取り付けはご購入先にご相談ください。

**ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、殺虫剤をかけないこと。**
感電・引火の原因になります。

**背もたれ部、肘掛部、脚部、肩部には乗らないこと。**けがや故障の原因になります。

**木床や畳など傷つきやすい床面でのキャスター移動や引きずっての移動はしないこと。**
床面に傷がつきます。

**椅子を倒したり、強い衝撃を与えないこと。**けがや故障の原因になります。

**食後すぐに使用しないこと。**気分が悪くなることがあります。

**飲酒後の使用はしないこと。**事故やけがのおそれがあります。

**人や物を乗せて移動しないこと。**けがや故障の原因になります。

**椅子に2人以上乗らないこと。**けがや故障の原因になります。

**素肌で使用しないこと。**素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

**ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しないこと。また、もみ玉部に手や足をはさまないこと。**けがをしたり、体調不良をおこすことがあります。

**頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。**けがのおそれがあります。

**脚部や椅子の下側に手や頭などを入れないこと。**事故やけがの恐れがあります。

**脚部が縮む時に、座部と脚部の間に手や足を置かないこと。**
挟まるとけがの恐れがあります。

**使用しても、効果が現れない場合、医師または専門家に相談すること。**

**リモコンコードに足を引っ掛けないように気をつけること。**けがの原因になります。

**もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座ること。**事故やけがの恐れがあります。

**本体移動は静かに設置すること。**傷の原因になります。

# ご使用前の準備

## 梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体

付属品

腕ユニット

リモコンスタンド

取付ネジ（2本）

肩ユニット

左　右

前　後　後　前

肩ユニットの左右は裏側のエアージョイントで確認できます。

後　前

エアージョイント

肩キャップ（2個）

取付ネジ（4本）

肩ユニット用六角レンチ

取扱説明書

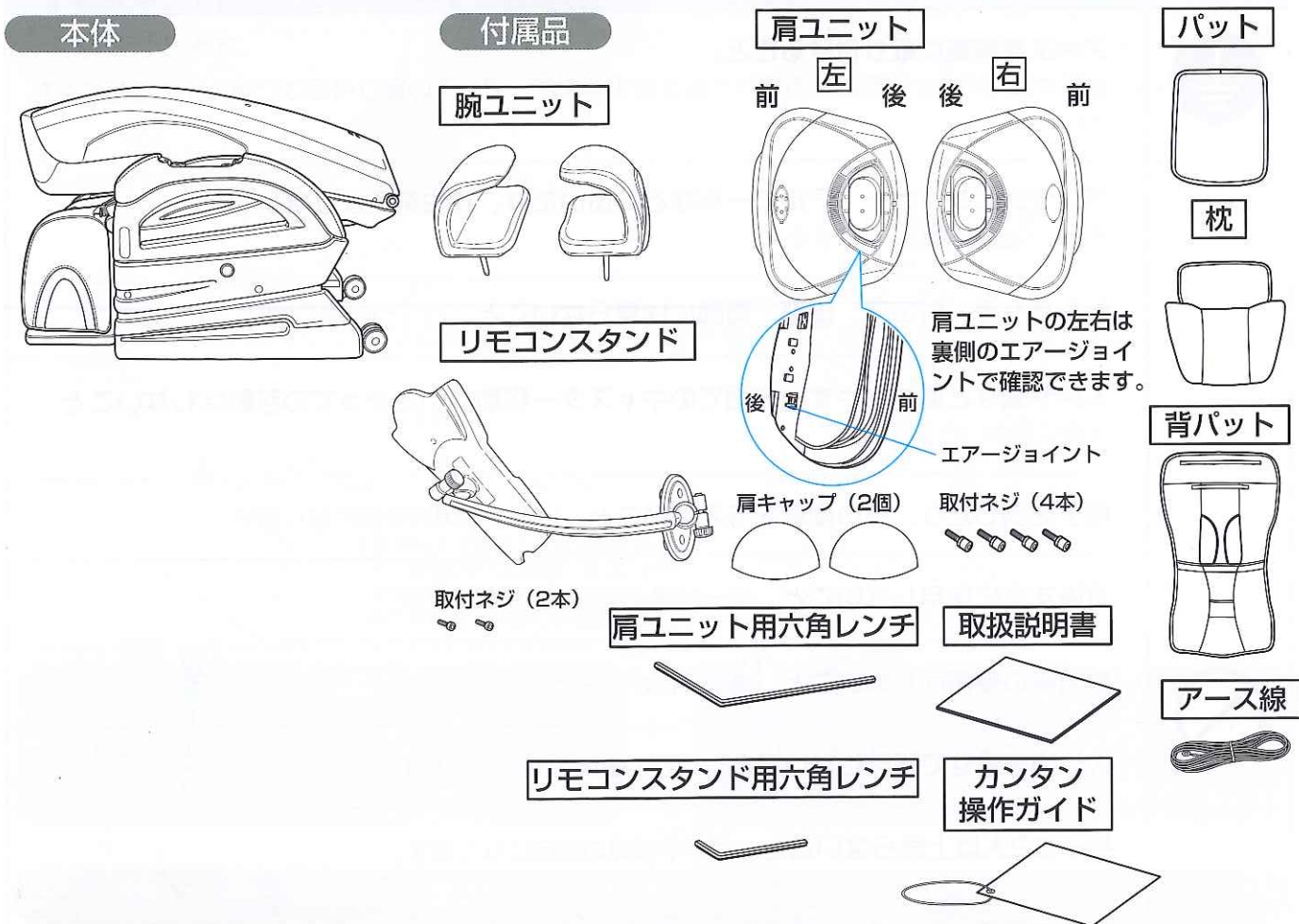
リモコンスタンド用六角レンチ

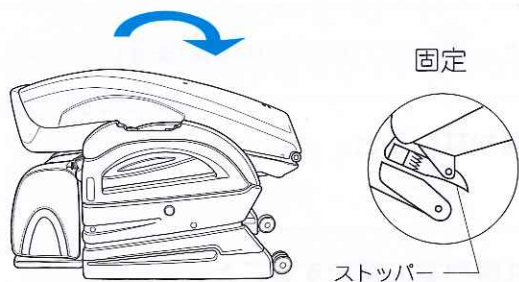
カンタン操作ガイド

パット

枕

背パット

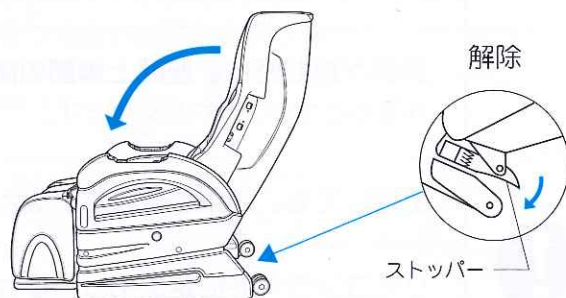
アース線

## 背もたれの組み立て・折りたたみ方

背もたれ部を矢印の方向に起こし、ストッパー（○部分）が固定されるのをご確認ください。（カチッと音がします。）

### ⚠注意

背もたれ部を動かすときに、肘掛部と背もたれ部の間に手や指を入れないでください。

背もたれ部の下にあるストッパー（○部分）を矢印のように押し下げ、背もたれ部を前にゆっくり倒してください。

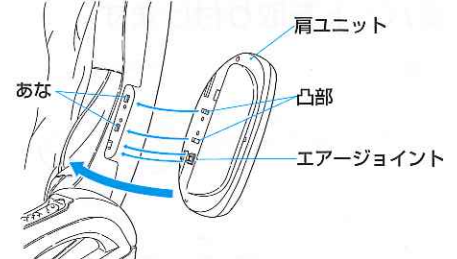
※急に倒れないように注意してください。

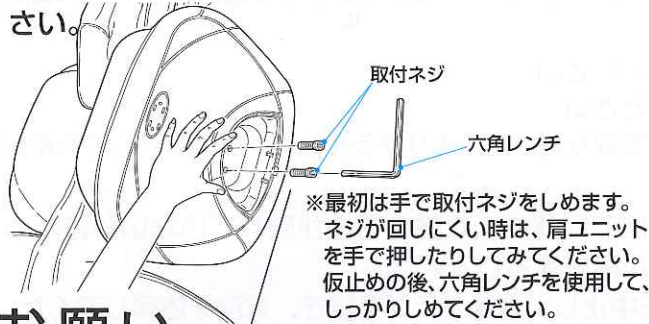
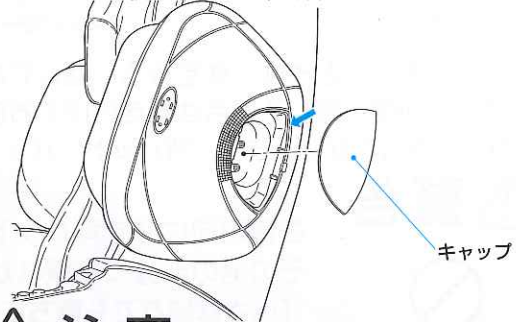
※肩ユニット・腕ユニットが取り付けてある状態では背もたれは折りたためません。

### ⚠注意

ストッパーの操作時には○部分以外にはふれないでください。

## 肩ユニットの取り付け方

1.肩ユニットは背もたれを起こした状態で取り付けます。

2.背もたれのあな部分に肩ユニットの凸部、エアージョイントを差し込みます。

3.取付ネジで2箇所しっかりと止めてください。

※最初は手で取付ネジをしめます。ネジが回しにくい時は、肩ユニットを手で押したりしてみてください。仮止めの後、六角レンチを使用して、しっかりしめてください。

4.キャップを取り付けて完成です。

### お願い

反対側も同じ方法で取り付けてください。取りはずしの際は、取り付け方を参考に行ってください。

### ⚠注意

しっかりと取り付けていないと、エアーが漏れたり、肩ユニットが落下し、けがや故障の原因になります。

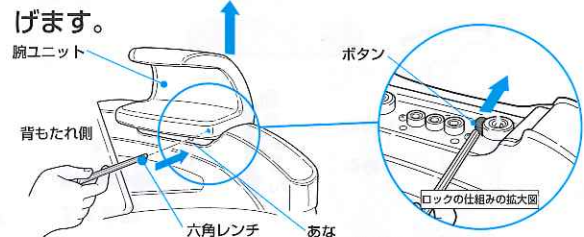
## 腕ユニットの取り付け方

1.腕ユニットは背もたれを起こした状態で取り付けます。

2.肘掛部のあな部分に腕ユニットの凸部を差し込みます。

※腕ユニットは左右同じものです。

3.「カチッ」と音がするまでしっかり押し込めば完成です。

※腕ユニットを取り外す時は、穴に六角レンチを差し込み、ボタンを押しながら、上に持ち上げます。

※反対側の腕ユニットのあなは背もたれ側にあります

### お願い

反対側も同じ方法で取り付けてください。取りはずしの際は、取り付け方を参考に行ってください。

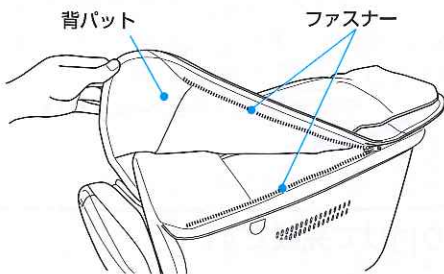
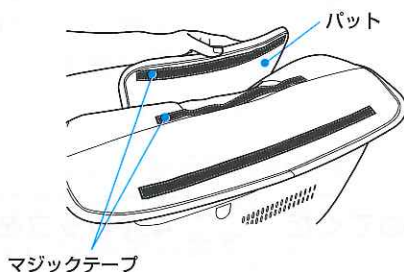
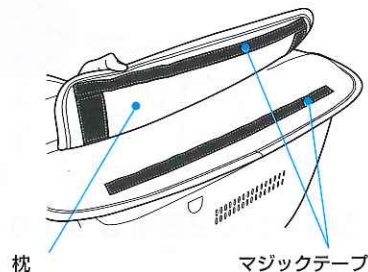
### ⚠注意

しっかりと取り付けていないと、エアーが漏れたり、腕ユニットが落下し、けがや故障の原因になります。

# ご使用前の準備

## 背パット・パット・枕の取り付け方

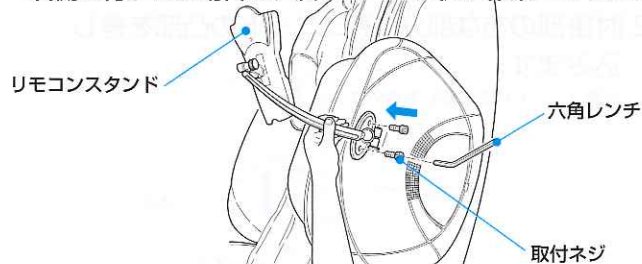
背パットは、背もたれのファスナーに取り付けます。パット・枕は、マジックテープで背もたれに取り付けます。

1.背パットを取り付けます。

2.パットを取り付けます。

3.枕を取り付けます。

- マッサージを行うときは、枕を後ろに回してお使いください。
- マッサージが強く感じる場合は枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パット・パット・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いになれます。

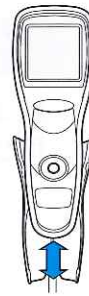
ご使用前に必ず背パットを上げて、背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認すること。
（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください）布地が破れた状態で使用すると、けがや感電の恐れがあります。

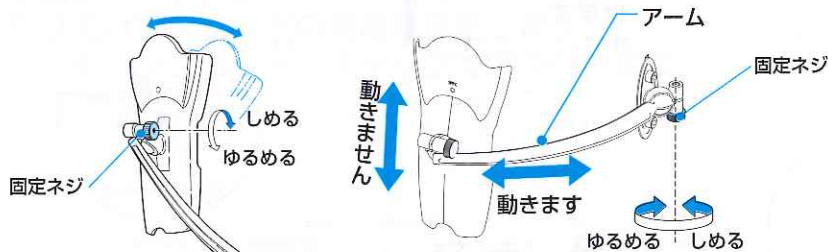
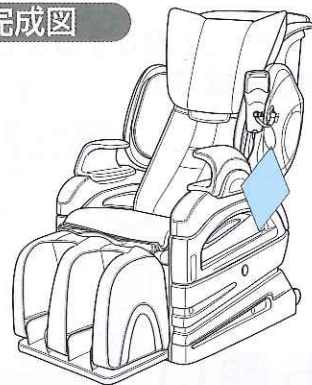
## リモコンスタンドの取り付け方

リモコンスタンドを肩ユニットに取付ネジで2箇所しっかり止めてください。

※リモコンスタンドは通常左側に取り付けるようになっています。
右側に付けたい場合は、次のページに従い作業してください。

## リモコンの取り付け方・はずし方

**取り付け方**
上から差し込むように取り付けてください。

**はずし方**
上へ引き上げてください。

## リモコンスタンドの調節

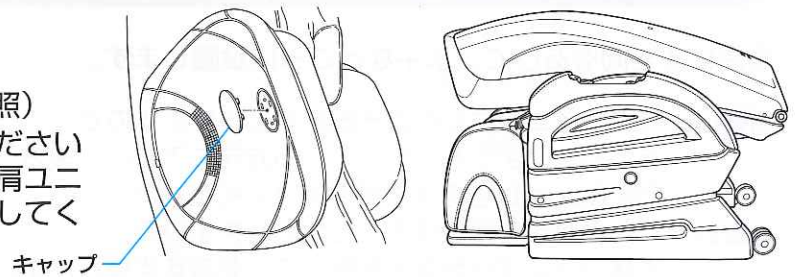
固定ネジを回して、お好みの位置で固定してください。

## 完成図

### お願い

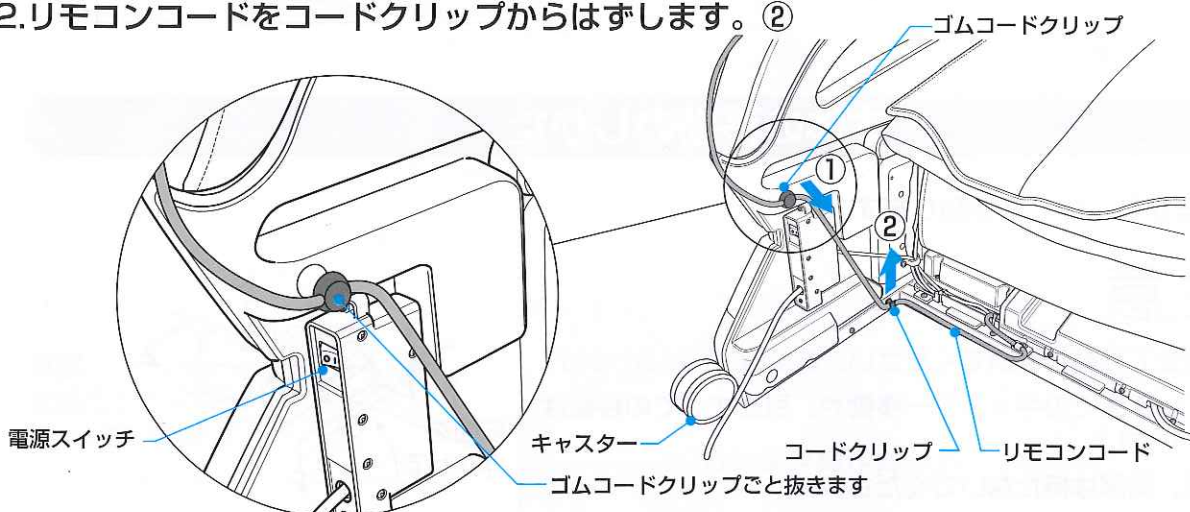
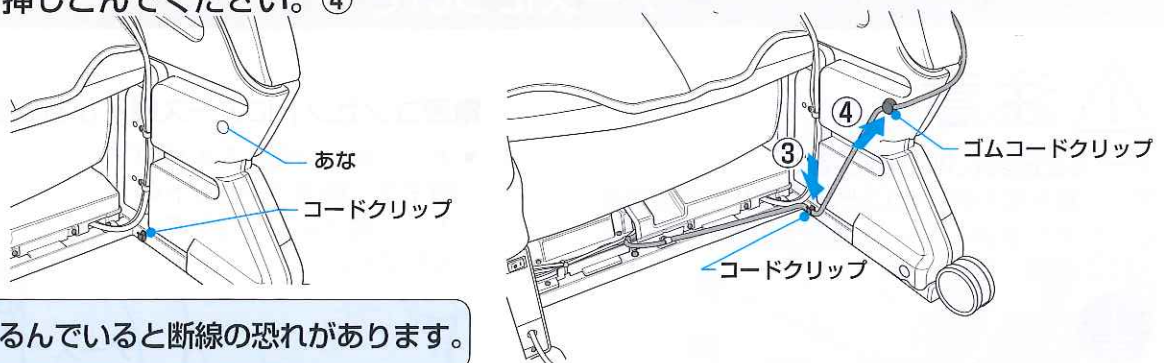
リモコンスタンドのアームは動く方向が決まっています。上下には動きませんので、無理に動かさないでください。
固定ネジがゆるいとグラツキますので、その時は、しめ直してください。

## リモコンスタンドの付替え方

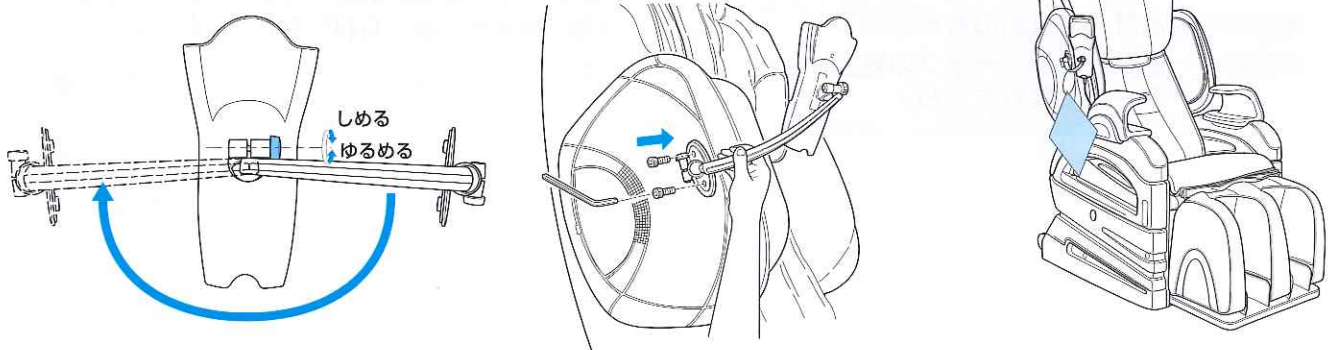
### <設置後、左側から右側に付替える場合>

はじめに

- 枕・背パットをはずしてください。(P8参照)
- 右側の肩ユニットのキャップをはずしてください
- リモコンスタンドからリモコンをはずし、肩ユニット、腕ユニットをはずし、背もたれを倒してください。(P6･7･8参照)

<最初の組み立て時から右側にする場合は下の1.からはじめます。>

1.肘掛部の後ろにある。ゴムコードクリップをはずします。①
2.リモコンコードをコードクリップからはずします。②

3.反対側のコードクリップにリモコンコードを引っ掛けてください。③
4.リモコンコードがたるまないようにゴムコードクリップの位置を調節し、肘掛のあなにしっかりと挿しこんでください。④

**お願い**
コードがたるんでいると断線の恐れがあります。

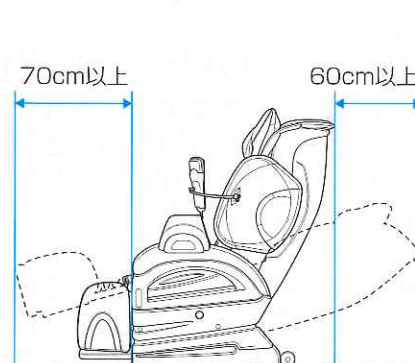
5.肩ユニット、腕ユニット、背パット・枕を取り付けます。(P6･7･8参照)
6.リモコンスタンドの角度を変更します。
7.リモコンスタンド、キャップを取り付けます。

完成図

# ご使用前の準備

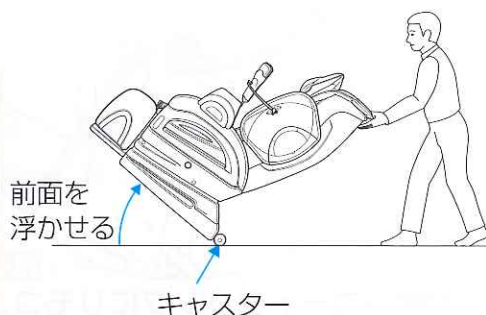
## 本体の設置のしかた

**周囲にすき間をあけて、水平なところに設置します。**

お願い　リクライニングしたとき脚部も上がりますので、あたらないようあらかじめ、前方向に70cm、後方向に60cm以上のすき間をあけてください。

お願い　たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

## 本体の移動のしかた

**本体の前面を浮かし、押して移動します。**

- **人や物を乗せて移動しないでください。**転倒の恐れがあります。
- **傷つきやすい床面でのキャスター移動や、引きずっての移動はしないでください。**
- **座部や脚部、肩部は持たないでください。**
- **前面を浮かせる際は重量がありますのでご注意ください。**

## アースについて

### ⚠注意

**アースを確実に取り付ける。**

アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先にご相談ください。

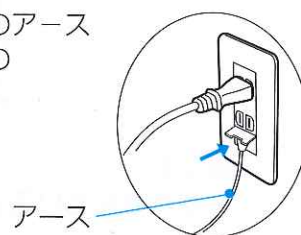
### 接続してはいけないところ

**ガス管……爆発や引火の危険があります。**

**電話線や避雷針……落雷のとき危険です。**

**水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。**

### 電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線（付属）を本体のアース端子ネジ電源コンセントのアース端子に取り付けてください。

### 電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事（第3種接地工事・有料）をしてください。

# 各部のなまえとはたらき つづく

## 本体

**背パット**
この上にゆったりともたれてください。

**肩部**
肩部のエアーマッサージを行います。

**腕部**
腕部のエアーマッサージを行います。

**肘掛部**

**座パット**

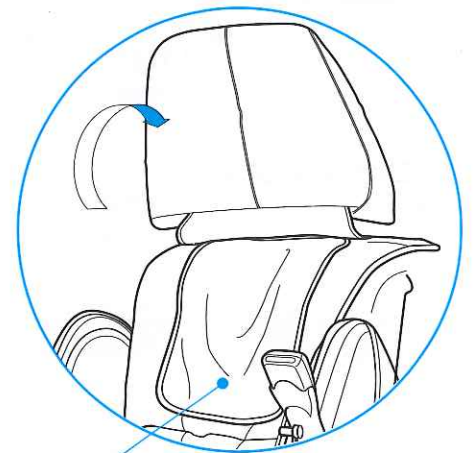
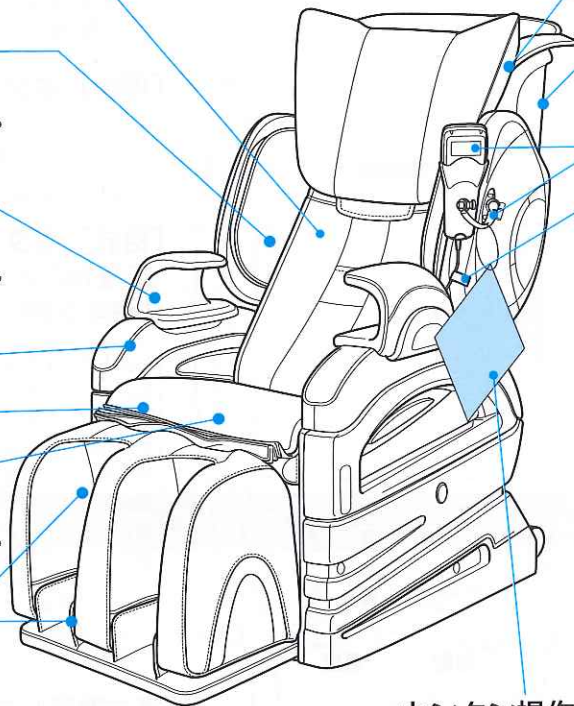
**座部**
尻・もものエアーマッサージを行います。

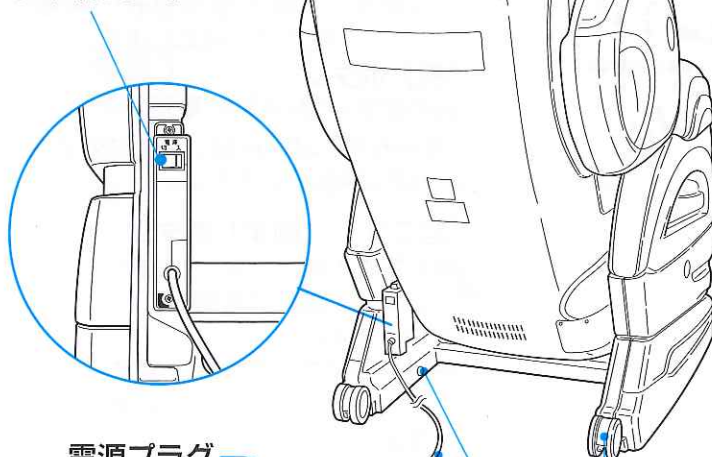
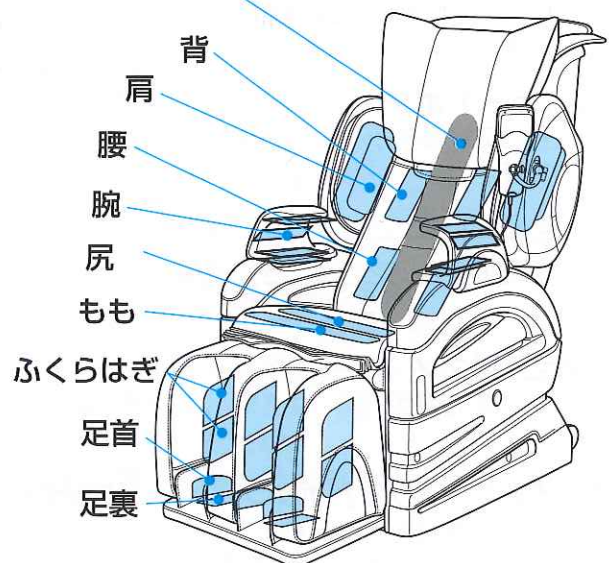
**脚部**
脚部のエアーマッサージを行います。

**枕**
マッサージするときは後ろに回してください。

**背もたれ部**
背中全体のマッサージに加え、背・腰部のエアーマッサージを行います。

**リモコンスタンド**

**注意シール**

**パット**

**カンタン操作ガイド**

## マッサージの位置

# 各部のなまえとはたらき

## リモコン

**液晶表示部**
情報を表示します。

**「スタート/収納」ボタン**
マッサージの開始、並びに終了し、もみ玉の収納を行います。

**「自動コース」ボタン**
マッサージしたい部位あるいはマッサージの内容を11種類の自動コースから選べます。

**「エアー」ボタン**
エアーマッサージしたい部位を4種類の中から選択できます。

| 脚 |
|---|
| もも・尻 |
| 腰 |
| 背 |

**「リピート」ボタン**
自動コース中に現在行っているマッサージを再度行うことができます。

**「スキップ」ボタン**
自動コース中に現在行っているマッサージを中止し、次のマッサージ部位に移ることができます。

**「肩」ボタン**
肩のエアーマッサージの「入/切」または強さを5段階に調節ができます。

**「メニュー」ボタン**
現在行っているマッサージの調節ができます。

**「十字キー」**
様々な場面で選択を行うときに使用します。

**「決定」ボタン**
選択を決定します。

**「上げる」「下げる」ボタン**
脚部の角度を調節できます。
※上下中はエアーを停止します。

**「伸ばす」「縮める」ボタン**
脚部の長さを調整できます。
※伸縮中はエアーを停止します。

**「クイック」ボタン**
あらかじめプログラムされた身体別の標準体型に合わせた自動コースが選べます。

**「停止」ボタン**
全ての動作を停止します。
(すぐにマッサージを停止したいときに押してください。)

**「機能」ボタン**
22種類のマッサージの中からお好みの機能を選択することができます。

| | |
|---|---|
| もみ上げ | 首ほぐし |
| もみ下げ | 極もみ |
| たたき | 極たたき |
| さざなみ | 腰極もみ |
| さすり | 腰極たたき |
| 深もみ上げ | 背筋のばし |
| 深もみ下げ | ストレッチ |
| 指圧 | 3D |

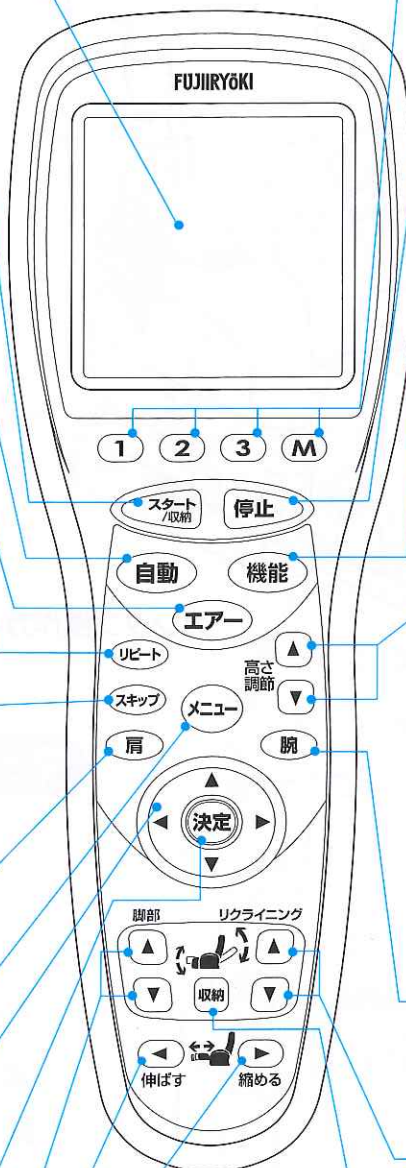
ストレッチ → ストレッチ / ストレッチもみ上げ / ストレッチたたき / ストレッチさざなみ

3D → 3Dもみ上げ / 3Dもみ下げ / 3Dたたき / 3Dさざなみ

**「高さ調節」ボタン**
自動コース中と選択機能時の肩位置設定時に肩位置微調節ができます。
※選択機能時にもみ玉の位置移動もできます。
※自動コース中で、メカ(もみ玉)が肩・背付近にあるときは「肩」の、腰付近にあるときは「腰」位置微調節画面が出ます。ただし、腰位置微調節は自動コース中の「腰極もみ」「腰極たたき」の時だけに対応します。

**「腕」ボタン**
腕のエアーマッサージの「腕もみ/腕つかみ/切」または強さを3段階に調節ができます。

**「起こす」「倒す」ボタン**
背もたれと脚部の角度を調節できます。脚部は背もたれと連動します。
※リクライニング中は「エアー」「たたき」「さざなみ」の動作は停止します。

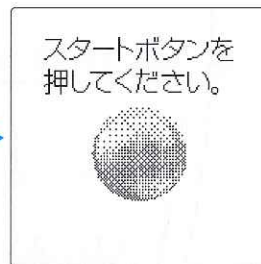
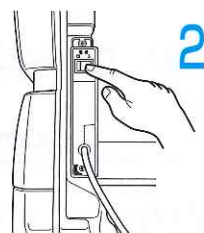
**「収納」ボタン**
背もたれと脚部を収納します。
※背もたれは完全には起き上がりません。

# 毎回マッサージをはじめる前に

## 電源を入れる

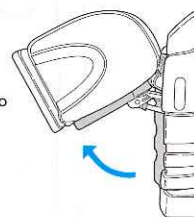
### 1 電源コードのプラグをコンセントに差し込む

### 2 電源スイッチを入れる

- 電源スイッチは、左の肘掛部の後ろにあります。

- 電源投入後、初期状態の液晶表示部には右の画面が交互に表示されます。

## 確認する内容

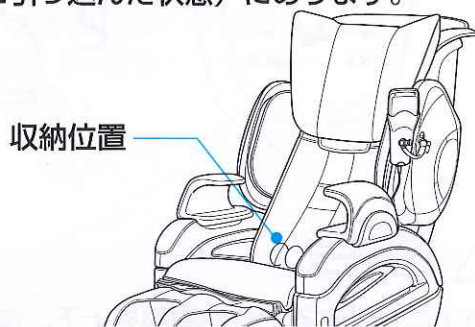
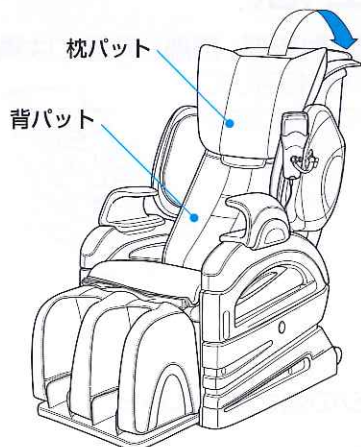
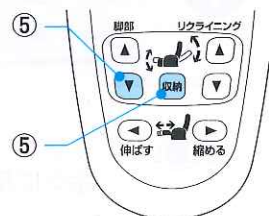
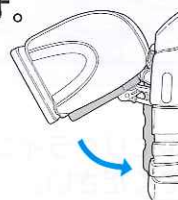
### 1 周囲を確認する

① 本体のうしろや脚部の前、下など、周囲に人やペット、物がないことを確認する。
〈スタンバイ位置〉
マッサージを開始するときに スタート/収納 を押すと、自動的に脚部が約55°まで上がります。
※周囲の確認は必ず行ってください。

### 2 本体を確認する

① 背パットを上げて背もたれの布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

② 電源コードやリモコンコード、または物が本体に挟まっていないか確認する。

③ 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。

④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。
- もみ玉は通常、収納位置（背もたれの最下部に引っ込んだ状態）にあります。

⑤ 座る前に脚部の位置を確認する。
- 脚部が上がった状態で、無理に座ろうとすると、けがをする恐れがあります。脚部の ▼ を押す、または 収納 を押して、脚部を下げてください。
※ 収納 を押すと背もたれも同時に収納します。

# 椅子の調節のしかた

## リクライニングの使い方

**1** **背もたれを倒すときは、リクライニングの ▼ を押します。**

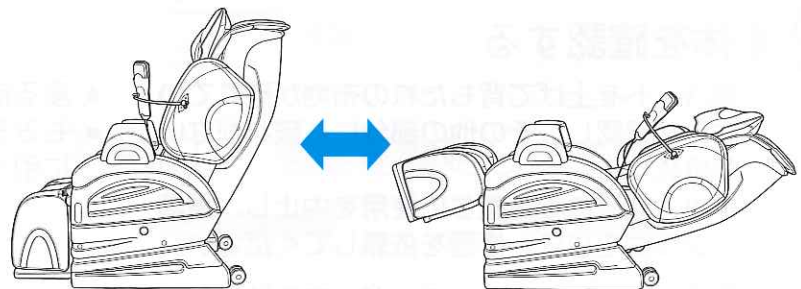
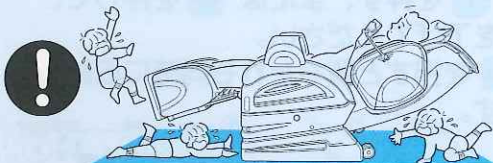
- リクライニングの ▼ を押し続けると背もたれが倒れ、脚部が上がります。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

**2** **お好みの角度でリクライニングの ▼ から手を離します。**

- 背もたれのリクライニング角度によって、脚部の角度も変わります。

**3** **背もたれを起こすときは、リクライニングの ▲ を押します。**

- リクライニングの ▲ を押し続けると背もたれが起き、脚部が下がります。

### ⚠警告

**リクライニングするときや脚部を上下、伸縮するときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認すること。**
事故やけが、家財を傷める恐れがあります。

### ⚠注意

**背もたれ部、肘掛部、脚部、肩部には乗らない。**
使用者、本体が転倒して、事故やケガの原因になります。

**お願い** マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さをみながら徐々に倒してください。

## 脚部の使い方

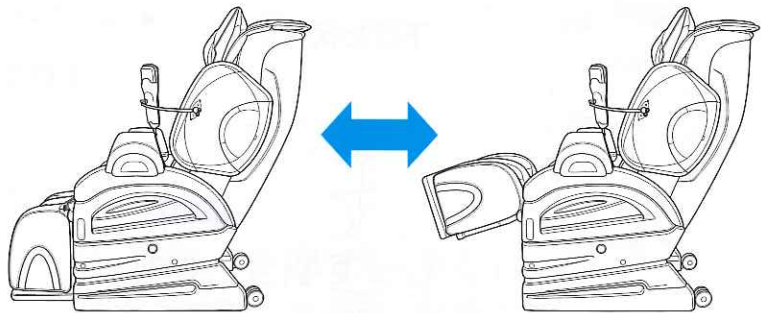
**1** 脚部を上げるときは脚部の ▲ を押します。

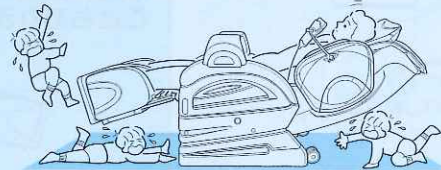
- 脚部の ▲ を押し続けると脚部が上がります。

**2** お好みの角度で脚部の ▲ から手を離します。

**3** 脚部を下げるときは脚部の ▼ を押します。

- 脚部の ▼ を押し続けると脚部が下がります。

### ⚠ 警告

**リクライニングするときや脚部を上下、伸縮するときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認すること。**

事故やけが、家財を傷める恐れがあります。

# 椅子の調節のしかた

## 脚部伸縮の使い方

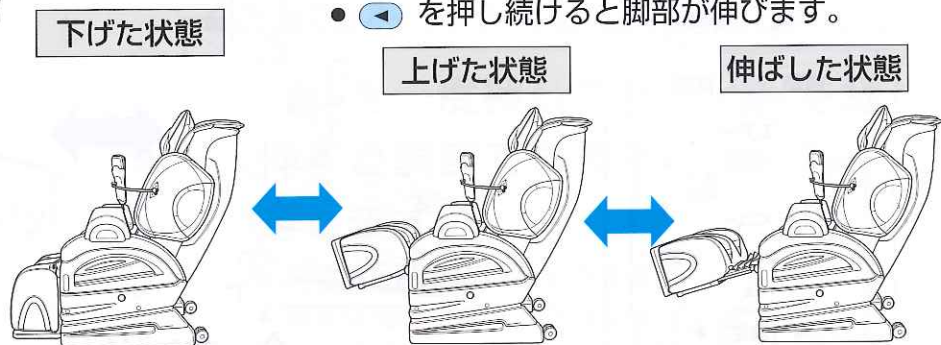


### 1 お好みの角度まで、脚部の ▲ を押し、脚部をあげます。

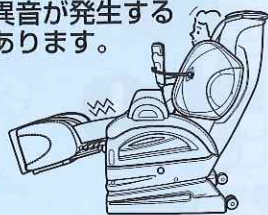
- 伸縮機能は脚部が30°未満では、使えません。
- 30°～55°未満の範囲では、角度により脚部の伸びる長さが変わります。
- 脚部は55°以上で最も伸びます

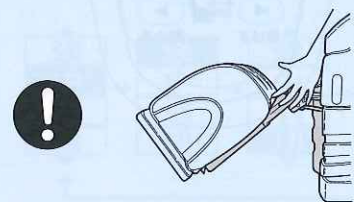
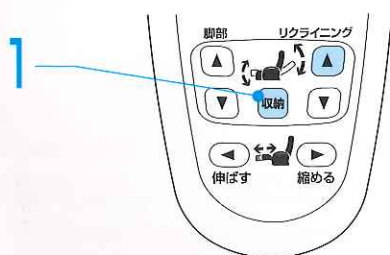
### 2 お好みの長さまで、◄ を押し、脚部の長さを調整します。

### 3 脚部を縮めるときは ► を押します。

- ► を押し続けると脚部が縮まります。
- ◄ を押し続けると脚部が伸びます。



**お願い**

伸縮中は、足に力を入れないでください。脚部故障の原因になります。
また、異音が発生することもあります。

**⚠注意**

脚部が縮む時に座部と脚部の間に手や足を置かないこと。
挟まるとけがの原因になります。

## 収納の使い方

### 1 背もたれと脚部を収納するときは 収納 を押します。

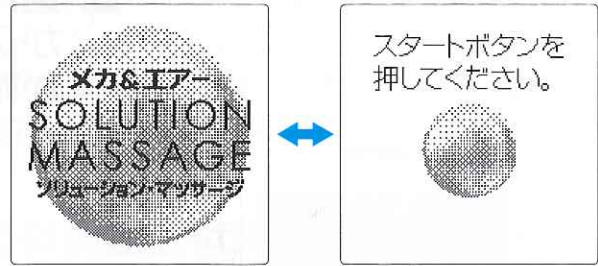
- 背もたれが約12°まで起き上がり、脚部が縮まり、下限位置まで下がります。

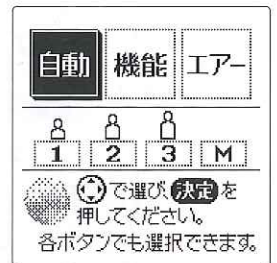
※ 収納は液晶表示部が初期状態にあるときのみ選択できます。

※ 背もたれは完全には起き上がらず途中で止まります。さらに起こすときは、リクライニングの ▲ を押すと、完全に起き上がります。

# 自動コースの使い方

はじめに

- 電源投入後、初期状態の液晶表示部には右の画面が交互に表示されます。
- 自動コースからほかの自動コースへ変更する場合、自動コース以外のマッサージから自動コースへ変更する場合。（P50参照）

## 1 スタート/収納 を押します。

- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。（途中で止めたいときは 停止 を押します。）
- 待機画面が表示されます。
- 椅子に深く腰をかけて、頭を背もたれにつけるようにゆったりともたれてください。

## 2 自動 を押す。または ◎ で「自動」を選択し、決定 を押す。

- 自動コースの一覧が表示されます。

※ 決定を押さなくても5秒後にはスタートします。（以後も全て同じ。）

## 3 ◎ または 自動 でお好みのコースを選択し、決定 を押す。

- 「全身」「首・肩」「腰」「短縮」の4つのコースの中から選択します。
- 「全身」コースにはさらに4つのコースが、「首・肩」「腰」にはさらに3つのコースが選択できます。

# 自動コースの使い方

## 4 選んだコース名が表示され、自動コースがスタートするとともに体形検出動作が始まります。

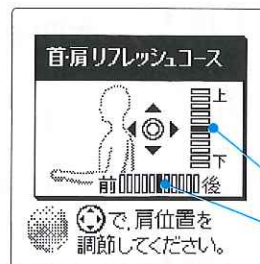
- 「短縮」コースを選択した場合は、体形検出を行いません。

## 5 体形検出中は、検出ポイントが点灯し、検出インジケータで検出レベルを表示します。

※人が座っていない時や、体形検出できなかった時は「体形検出ができませんでした。」が表示されますのでもう一度 自動 を押して体形検出を行ってください。

## 6 体形検出後につづいて所定の肩位置に移動します。

## 7 所定の肩位置が合わないときは、お好みの肩位置に合わせて微調節できます。「ピッ、ピッ…」のブザーが鳴っている間に、▲▼ を押して調節し、決定 を押す。

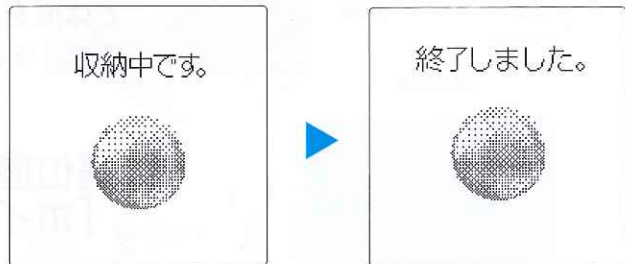
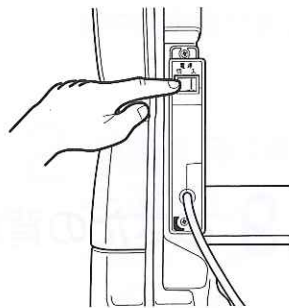
- このとき、◀▶ でもみ玉の前後位置も調節できます。自動コース中の「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」動作時に調節した前後位置でマッサージします。（「全身」と「首・肩」の「疲労回復」コース時のみ有効）

- 肩位置の微調節は高さ調節の ▲ ▼ でも調節できます。
- （スタート/収納）を押して体形検出すると、マッサージを終了するまで体形を記憶します。記憶した体形を変更したい場合は（スタート/収納）を押して終了してから、再度はじめてください。

## 8 肩位置微調節受付時間を経過すると、「ポイントナビ検出完了」を表示します。

## 9 あなたの背筋カーブを表示します。

## 10 現在マッサージ中の自動コースが液晶画面に表示されます。

# 自動コースの使い方

## 11 自動コースが終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

## 12 使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。

● 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

**注意**

**ご使用後は電源スイッチを切ること。**
子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

## ただちにマッサージを停止する場合

停止 を押してください。

● もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
● 待機画面が表示されます。

## 途中でマッサージを終了する場合

スタート/収納 を押してください。

● もみ玉は収納位置まで移動します。
● もみ玉が収納された後、初期画面が表示されます。

スタートボタンを
押してください。

## お知らせ

### ポイントナビについて

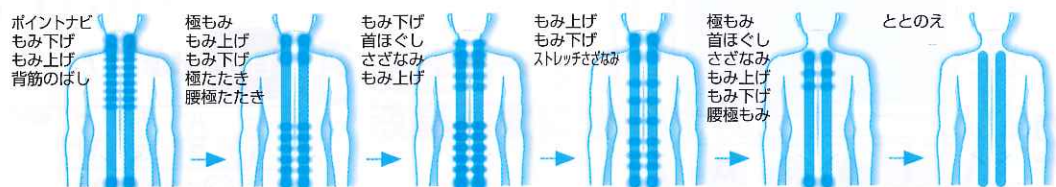
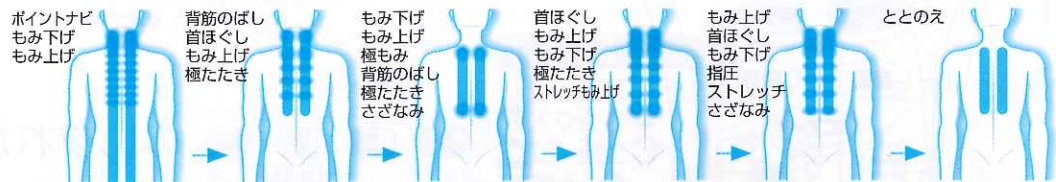
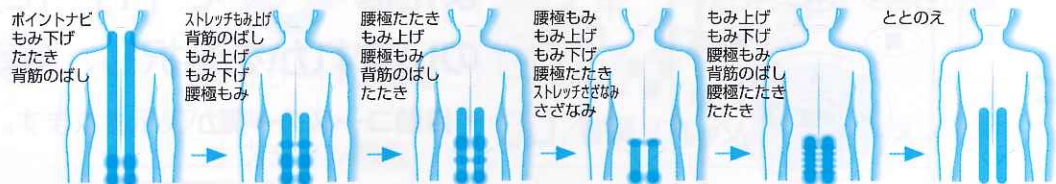
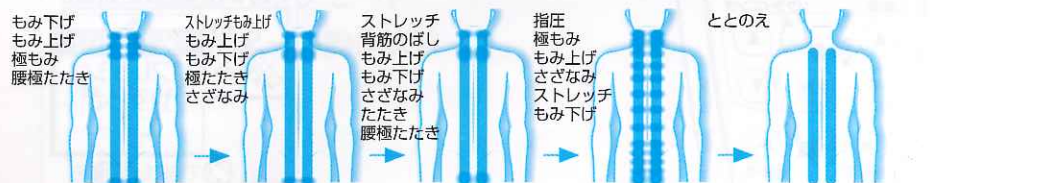
- 自動コース使用時のみ、マッサージを行う前に体形や姿勢を測定する機能です。
- 体形に合わせたマッサージラインを知ることで、効果的なマッサージが行えます。

### 自動コースの内容について

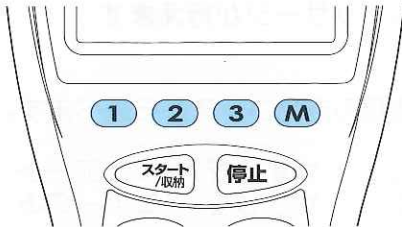
- マッサージしたい部位あるいは、マッサージの内容を11種類の自動コースから選べます。

| | ＜疲労回復＞<br>くまなく | ＜リフレッシュ＞<br>ゆったり | ＜やすらぎ＞<br>やさしく | ＜エアー＞<br>エアーのみ |
|---|---|---|---|---|
| （全　身）コース＜約15分＞<br>背中全体をほぐしたいときに効果的です。 | ● | ● | ● | ● |
| （首・肩）コース＜約15分＞<br>首・肩を重点的にほぐしたいときに効果的です。 | ● | ● | ● | |
| （腰）コース＜約15分＞<br>腰部を重点的にほぐしたいときに効果的です。 | ● | ● | ● | |
| （短　縮）コース<br>全身コースを約7分間に短縮したコースです。 | | | | |

※ 短縮コースは体形検出を行いません。

- 下図は分かりやすくするため要点のみ示しています。また、エアーマッサージ・下半身は省略しています。

# クイックモードの使い方

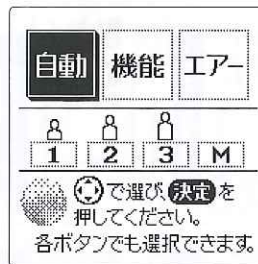
## クイックモードについて

- あらかじめプログラムされた身長別の標準体形に合わせた自動コースが選べます。
  ポイントナビが作動しませんので、すぐにお使いになりたいときにおすすめします。

1 …身長155cm前後の人用
2 …身長165cm前後の人用
3 …身長175cm前後の人用
M …あらかじめプログラムされた自動コース内容の変更、登録をすることにより、オリジナルのコースを使用することができます。（P30参照）
初期は身長168cmの人用に設定されています。

はじめに

- 電源投入後、初期状態の液晶表示部には右の画面が交互に表示されます。
- クイックモードからほかのクイックモードへ変更する場合、クイックモード以外のマッサージからクイックモードへ変更する場合。（P51参照）

### 1 スタート/収納 を押します。

- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。
  （途中で止めたいときは 停止 を押します）
- 待機画面が表示されます。

### 2 1 2 3 M のいずれかを押す。
### または ◎ で「1」「2」「3」「M」のいずれかを選択し、決定 を押す。

- 自動コースの一覧が表示されます。

## 3  でお好みのコースを選択し、決定を押す。

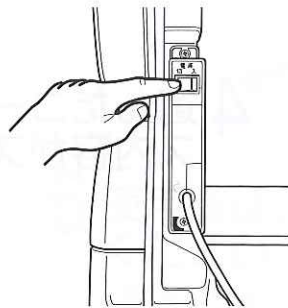
- 「全身」「首・肩」「腰」「短縮」の4つのコースの中から選択します。
- 「全身」コースにはさらに4つのコースが、「首・肩」「腰」にはさらに3つのコースが選択できます。

## 4 選んだコース名が表示され、自動コース内容がスタートします。

## 5 現在のマッサージ中のクイックモードが液晶画面に表示されます。

# クイックモードの使い方

**6** クイックモードが終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

**7** 使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。

● 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

**ご使用後は電源スイッチを切ること。**
子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

## ただちにマッサージを停止する場合

停止 を押してください。

● もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
● 待機画面が表示されます。

## 途中でマッサージを終了する場合

スタート/収納 を押してください。

● もみ玉は収納位置まで移動します。
● もみ玉が収納された後、初期画面が表示されます。

## 1 メカ（もみ玉）によるマッサージの強さを調節したいとき

 を押して調節し、  を押す。

- メカ（もみ玉）によるマッサージの強さは7段階に調節できます。
- 最初は強さ「4」に設定されています。

## 2 エアーによるマッサージの強さを調節したいとき

 を押して調節し、  を押す。

- エアーの強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。
- 肩/腕のエアーマッサージの強さを調節したいときはP28を参照してください。

## 3 肩位置・もみ玉位置を調節したいとき

メカ(もみ玉)位置が肩・背付近にあるとき高さ調節の ▲ ▼ を押して調節し、 決定 を押す。

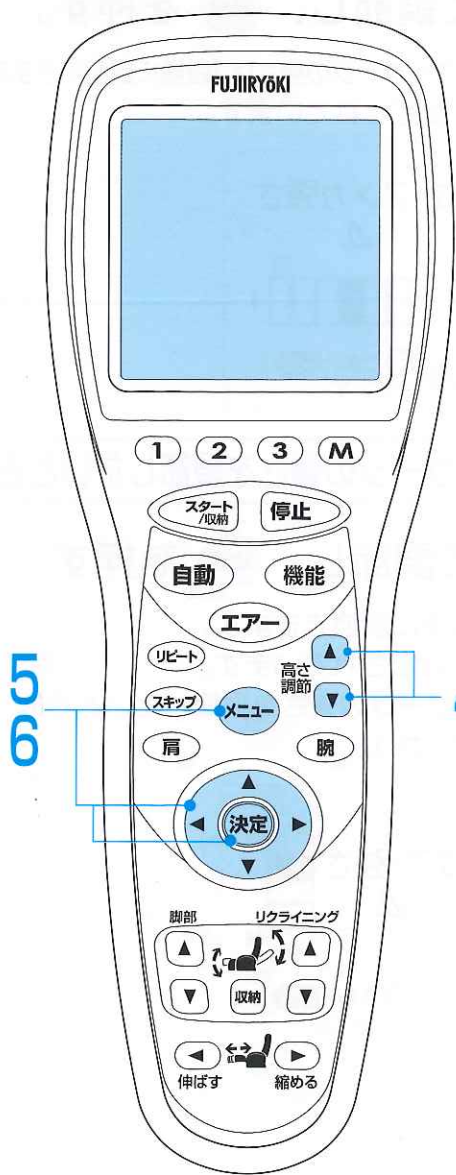
- 肩位置の調節は高さ調節の ▲ ▼ を一度押した後、 でも調節できます。このとき、 でもみ玉の前後位置も調節できます。
  自動コース中の「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」動作時に調節した位置でマッサージします。（「全身」と「首・肩」の「疲労回復」コース時のみ有効）

# 自動コース・クイックモード動作中の調節のしかた

## 4 腰極もみ・腰極たたき位置を調節したいとき

メカ(もみ玉)位置が腰付近にあるとき、高さ調節の ▲ ▼ を押して調節し、決定を押す。

- 腰位置の調節は高さ調節の ▲ ▼ を一度押した後、◯でも調節できます。

自動コース中の「腰極もみ」「腰極たたき」動作時に調節した位置でマッサージします。（「全身」と「腰」の「疲労回復」コース時のみ有効）

## 5 「パルス」を入/切したいとき

メニューを押して◯で「パルス」に合わせ、◯で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

- パルスを選ぶとエアーによるマッサージが小刻みに回数多く行われます。
  (例)腰、背のエアーマッサージ　強さ「3」のとき
  通　常⇒およそ7秒間に1回
  パルス⇒およそ12秒間に7回

- 最初は「ON」に設定されています。
- 選択されている部分は反転表示されます。

※腕エアーマッサージは、パルスを行いません。

## 6 「脚同時」を入/切したいとき

メニューを押して◯で「脚同時」に合わせ、◯で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

- 脚同時とフットストレッチは同時に使用できません。
- 最初は「OFF」に設定されています。
- 脚エアー「OFF」のとき、脚同時を「ON」にすると、脚エアーも「ON」になります。

## 7 「フットストレッチ」を入/切したいとき

メニュー を押して ◎ で「フットストレッチ」に合わせ、◎ で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- 脚部を伸ばし、角度の上がりが少ないときは、フットストレッチが可能な角度まで上がってから動作を開始します。
- フットストレッチと脚同時は同時に使用できません。
- 最初は「ON」に設定されています。
- 脚エアー「OFF」のとき、フットストレッチを「ON」にすると、脚エアーも「ON」になります。

## 8 「脚エアー」を入/切したいとき

メニュー を押して ◎ で「脚エアー」に合わせ、◎ で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- 最初は「ON」に設定されています。
- 脚エアー、脚同時が「ON」のとき、脚エアーを「OFF」にすると、脚同時も「OFF」になります。
- 脚エアー、フットストレッチが「ON」のとき、脚エアーを「OFF」にすると、フットストレッチも「OFF」になります。

# 自動コース・クイックモード動作中の調節のしかた

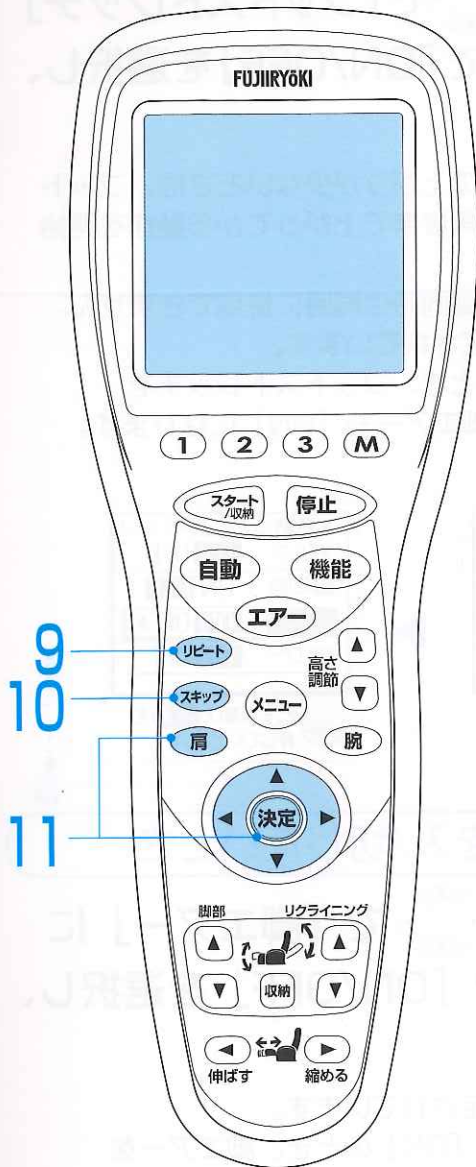
## 9 現在行っているマッサージをもう一度したいとき

### リピート を押す。

- 現在行っているマッサージを再度約30秒間続けて行うことができます。

※エアーマッサージはリピートできません。

※リピート中に再度リピートを押すと、さらに約30秒間続けてマッサージを行います。

※リピート中にスキップを押すとリピートは解除されます。

## 10 現在行っているマッサージから次に進みたいとき

### スキップ を押す。

- 現在行っているマッサージを中止し、次のマッサージ、部位に移ることができます。

※エアーマッサージはスキップできません。

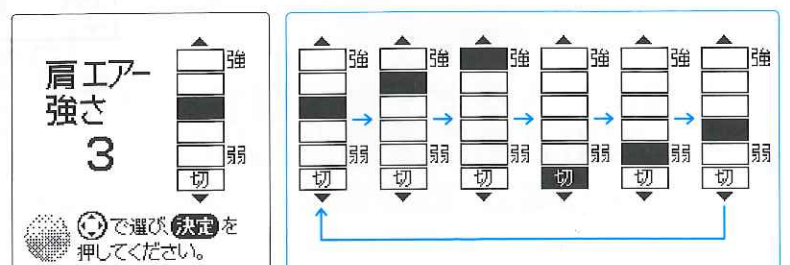
## 11 肩のエアーマッサージの強さを調節したい・切りたいとき

### 肩 を一度押してから 肩 を繰り返し押すと調節できます。決定 を押し、決定します。

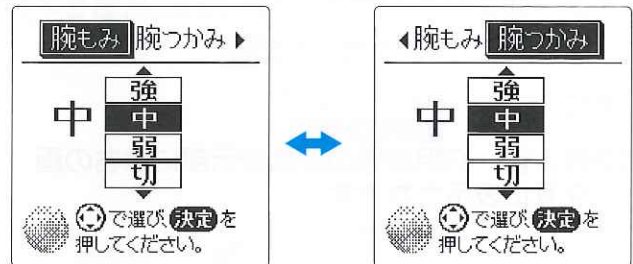
- 強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。
- 強さの調節は 肩 を一度押した後、 でも調節できます。

※肩のエアーマッサージ動作時は、背のエアーも膨らみます。

※肩のエアーマッサージを行うと、もみ玉によるマッサージが強くなることがあります。

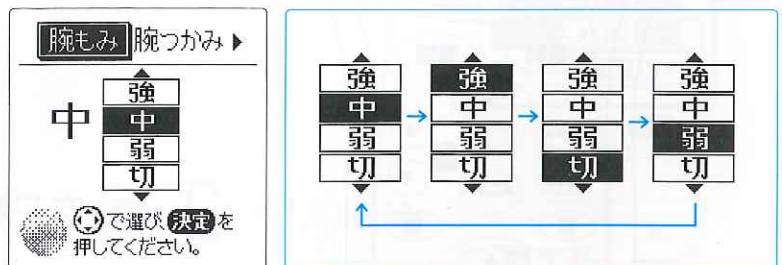
※肩のエアーマッサージをするときは、肩が露出した服装はおさけください。

## 12 腕のエアーマッサージ(腕もみ/腕つかみ)を選択したいとき

腕 を押して (◁▷) で「腕もみ/腕つかみ」を選択し 決定 を押す。

- 最初は「腕もみ」に設定されています。
- 選択されている部分は反転表示されています。

## 13 腕のエアーマッサージの強さを調節したい・切りたいとき

腕 を一度押してから 腕 を繰り返し押すと調節できます。決定 を押し、決定します。

- 強さは3段階に調節できます。
- 最初は強さ「中」に設定されています。
- 強さの調節は 腕 を一度押した後、(◁▷) でも調節できます。

※腕のエアーマッサージをするときは、時計、装飾品などの硬いものを装着したまま使用しないでください。

# メモリーの登録のしかた

## メモリーについて

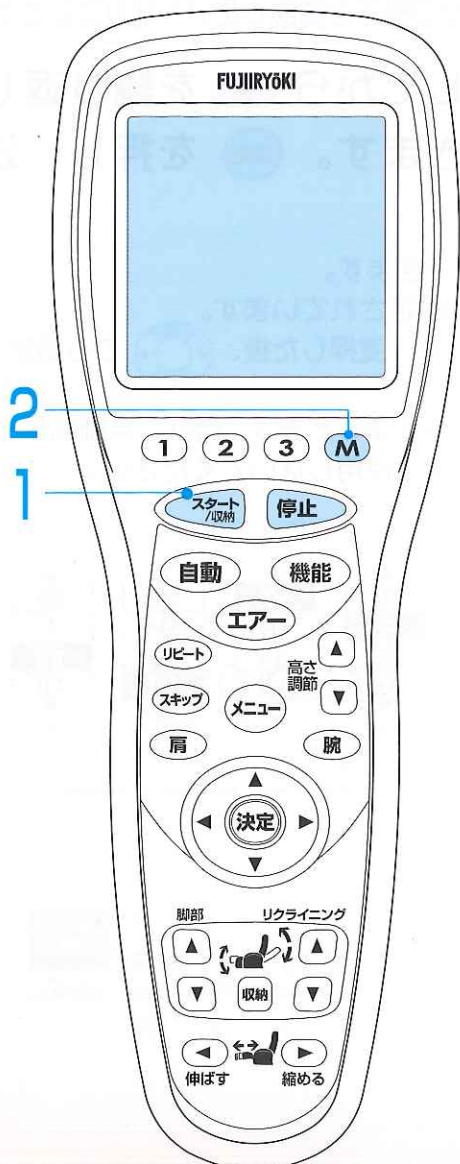
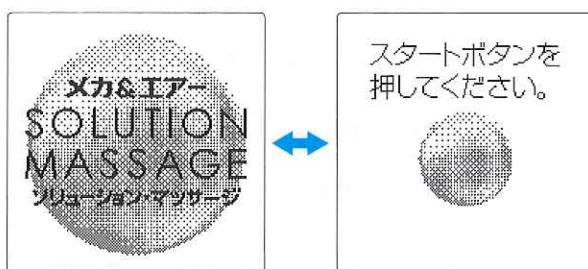
● あらかじめプログラムされた自動コース内容の変更、登録をすることにより、オリジナルのコースを使用することができます。

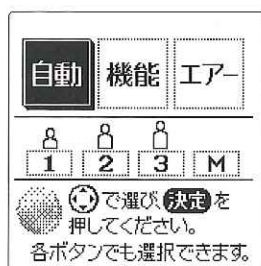
### メモリー登録できるもの

●体形情報(ポイントナビ、肩位置、腰位置) ●スキップ/リピートの選択箇所 ●選択した自動コース
● エアーオプション(パルス、脚同時、フットストレッチ、腕もみ/腕つかみ、肩、脚のON/OFF)

(注 意)
※メカ（もみ玉）によるマッサージの強さ、エアーの強さはメモリー登録されません。
ご使用の都度調節してください。
※エアーオプションはコース終了時の状態をメモリー登録します。

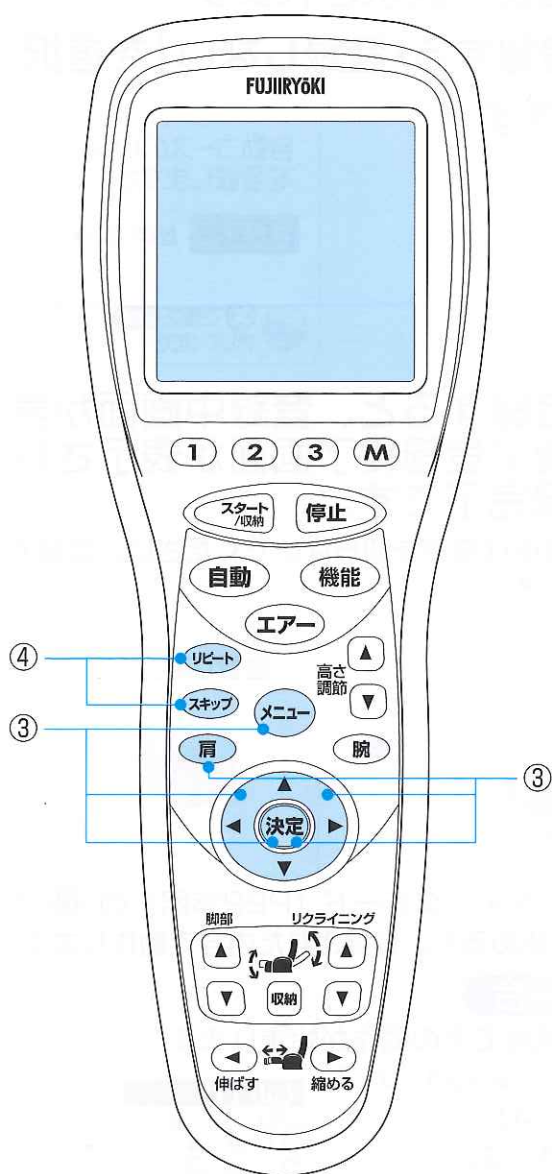
はじめに

● 電源投入後、初期状態の液晶表示部には右の画面が交互に表示されます。

**1** スタート/収納 を押します。

● スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。
（途中で止めたいときは 停止 を押します。）
● 待機画面が表示されます。

**2** M を2秒間長押しする。

● メモリ登録の案内、自動コースの一覧が表示されます。

## 3 お好みの自動コースを選択し、ご自分に合わせたマッサージを行います。

● 下の内容は使用例を示しています。
分かりやすく説明するため、要点のみ示しています。
自動コースの使い方（P17～P21）、自動コース・クイックモード動作中の調節のしかた（P25～P28）を参照し、お好みのマッサージを選択してください。

### 使用例

①「首・肩」の「リフレッシュ」コースを選択する。

②ポイントナビが完了すると液晶画面に「登録中」と表示されます。

メモリー登録中の表示

③マッサージの調節をする。

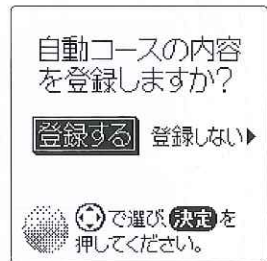
●パルス「ON」→「OFF」
●フットストレッチ「ON」→「OFF」

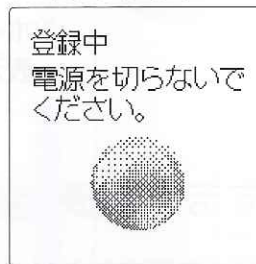
●肩のマッサージ強さ「3」→「切」

④マッサージ開始5分後の「3Dたたき」をスキップ、開始9分後の「さざなみ」をリピートする。

# メモリーの登録のしかた

## 4 自動コースが終了したら、メモリー登録の確認画面が表示されます。

で「登録する/登録しない」を選択し、決定を押す。

## 5 メモリー登録すると、登録中画面が表示され、後に登録終了画面が表示されます。登録完了です。

※メモリー登録中は電源を切らないでください。登録できなくなります。

- 登録完了後、クイックモード（P22参照）の M でマッサージを始めると、登録された内容で動作します。

### 使用例の場合

ご自分の体形情報で下の動作が始まります。

- 「首・肩」の「リフレッシュ」コース
- メカの強さ「4」
- エアーの強さ「3」
- 肩のマッサージ強さ「切」
- 腕もみのマッサージ強さ「中」
- フットストレッチ「OFF」
- パルス「OFF」
- マッサージ開始5分後の「3Dたたき」をスキップ
- マッサージ開始9分後の「さざなみ」をリピート

もみ上げ
次は さざなみ
メカ強さ4
エアー強さ3
腕もみ 中
あと15分
M 首・肩 リフレッシュコース

※メカ(もみ玉)によるマッサージの強さ、エアーの強さはメモリー登録されません。

※エアーオプションはコース終了時の状態をメモリー登録します。

### ワンポイント！

登録された体形情報、エアーオプション情報でほかの自動コースも選択できます。

## 6 メモリー登録が終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

- 登録したメモリーの内容を変更（上書き）したい時は、P30の最初から行ってください。
- 登録したメモリーを消去するときは、その他の機能 登録したメモリーを消去したいとき （P54）を参照ください。

# マッサージの基本動作

## メカ（もみ玉）によるマッサージ

**もみ上げ**
下から上へ筋肉をもみほぐします。

**もみ下げ**
上から下へ筋肉をもみほぐします。

**たたき**
リズミカルな連打で筋肉の疲れをとります。

**さざなみ**
もみながらたたく細かな動きで疲労をやわらげます。

**さすり**
手のひらでやさしくさするようにマッサージします。

**深もみ上げ**
下から上へ筋肉を深くもみほぐします。

**深もみ下げ**
上から下へ筋肉を深くもみほぐします。

**指圧**
一箇所を集中してコリをほぐします。

**首ほぐし**
首筋全体のコリをほぐします。

**極もみ**
上から肩まわりをじっくりもみほぐします。

**極たたき**
上から肩まわりをリズミカルな動きで、じっくりマッサージします。

**腰極もみ**
腰まわりをじっくりもみほぐします。

**腰極たたき**
腰まわりをリズミカルな動きで、じっくりマッサージします。

**背筋のばし**
背筋をのばすように、ローリングします。

**ストレッチ**
下から押し上げ、ストレッチ感覚でマッサージします。

**ストレッチもみ上げ**
筋肉をもみほぐしながら、下から押し上げます。

**ストレッチたたき**
リズミカルな連打で筋肉をほぐしながら、下から押し上げます。

**ストレッチさざなみ**
もみながらたたく細かな動きでもみほぐしながら、下から押し上げます。

**3Dもみ上げ**
下から上へ筋肉を前後の立体的な動きを加えもみほぐします。

**3Dもみ下げ**
上から下へ筋肉を前後の立体的な動きを加えもみほぐします。

**3Dたたき**
リズミカルな連打に前後の立体的な動きを加えマッサージします。

**3Dさざなみ**
もみながらたたく細かな動きに前後の立体的な動きを加えマッサージします。

## エアーによるマッサージ

**脚**
足裏、足首、ふくらはぎをじっくりマッサージします。

**もも・尻**
もも・尻を順に裏から押し上げるようにマッサージします。

**腰**
腰をつつみ込むように、じっくりマッサージします。

**背**
肩甲骨まわりを押し出すようにマッサージします。

**肩**
肩まわりをマッサージし、疲れをほぐします。

**腕**
腕まわりをマッサージし、疲れをほぐします。

**パルス**
パルスを選ぶとエアーによるマッサージが小刻みに回数多く行われます。

**脚同時**
ほかのエアーマッサージ部位と同時にふくらはぎがマッサージできます。

**フットストレッチ**
ふくらはぎ・もものエアーが膨らんだ状態で、椅子の脚部が下がるストレッチ感覚のマッサージです。

※脚同時は肩／腕のエアーマッサージとは同時に動作しません。

# メカ（もみ玉）によるマッサージ機能の使い方

はじめに

- 電源投入後、初期状態の液晶表示部には右の画面が交互に表示されます。
- メカによるマッサージからほかのメカによるマッサージへ変更する、自動コース/クイックモードからメカによるマッサージへ変更する場合。（P52参照）
- エアーによるマッサージにメカによるマッサージを複合する場合。（P48参照）

## 1 スタート/収納 を押します。

- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。
  （途中で止めたいときは 停止 を押します。）
- 待機画面が表示されます。

## 2 機能 を押す。または ◯ で「機能」を選択し、決定 を押す。

- 機能の一覧が表示されます。

※ 決定 を押さなくても5秒後にはスタートします。
（以後も全て同じ。）

つづく

## 3 または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

- 「ストレッチ」または「3D」を選択する場合は
  ①「ストレッチ」または「3D」を選択し、
  ② または 決定 を押し、詳細画面を表示させ、
  または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

- 「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」「背筋のばし」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。このとき、もみ玉の前後の位置も設定できますが、「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」を選択したときのみ有効です。
  または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節、 でもみ玉の前後位置を調節します。

1目盛 約2mm
1目盛 約12mm

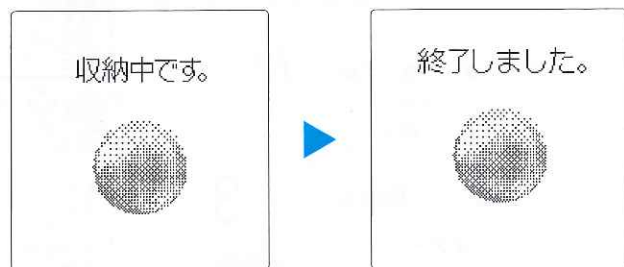
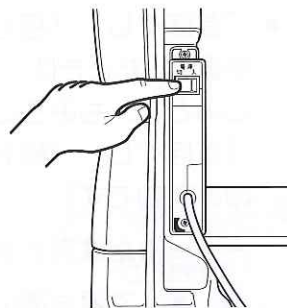
- 「腰極もみ」「腰極たたき」を選択したときは、腰位置の設定を行います。
  または高さ調節の ▲ ▼ で腰位置の調節をします。

1目盛 約12mm

- 「背筋のばし」を選択して、「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「さすり」「深もみ上げ」「深もみ下げ」「指圧」「ストレッチ」「3D」を選ぶと「背筋のばし」と複合動作になります。

# メカ（もみ玉）によるマッサージ機能の使い方

## 4 選択した機能を開始します。

## 5 選択したマッサージが終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

## 6 使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。

- 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

**ご使用後は電源スイッチを切ること。**
子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

## ただちにマッサージを停止する場合

停止 を押してください。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
- 待機画面が表示されます。

## 途中でマッサージを終了する場合

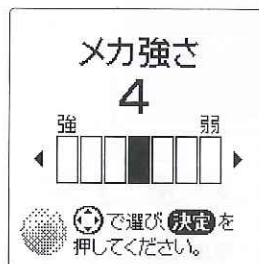
を押してください。

- もみ玉は収納位置まで移動します。
- もみ玉が収納された後、初期画面が表示されます。

# メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた つづく

## 1 メカ（もみ玉）によるマッサージの強さを調節したいとき

 を押して調節し、決定 を押す。

- メカ（もみ玉）によるマッサージの強さは7段階に調節できます。
- 最初は強さ「4」に設定されています。
- 「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「指圧」「背筋のばし」「ストレッチ」動作時のみ設定できます。

## 2 マッサージ部位（ポイント/全体/部分）を選択したいとき

メニュー を押して で「部位」に合わせ、で「ポイント/部分/全体」を選択し、決定 を押す。

- 「全体」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。このとき、もみ玉の前後の位置も設定できますが、「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」を選択したときのみ有効です。
  または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節、でもみ玉の前後位置を調節します。

※すでに「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」「背筋のばし」でマッサージを行っていた場合は、肩位置設定を行っていますので、設定をする必要はありません。

# メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた

## 3 マッサージ部位(ポイント/部分)の高さを調節したいとき

高さ調節の ▲ ▼ を押して調節します。

- マッサージ部位が「ポイント」または「部分」でご使用のとき、調節できます。

## 4 首ほぐし/極もみ/極たたきの肩、前後位置を調節したいとき

高さ調節の ▲ ▼ を一度押すと調節画面が表示されます。

▲▼ または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節、◀▶ でもみ玉の前後位置を調節します。

肩位置調節

上

下

前 後

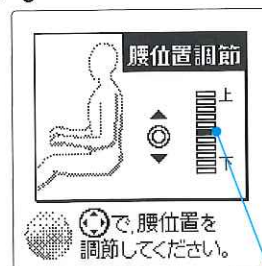
で、肩位置を調節してください。

1目盛 約 2mm

1目盛 約12mm

## 5 腰極もみ/腰極たたきの腰位置を調節したいとき

高さ調節の ▲ ▼ を一度押すと調節画面が表示されます。

▲▼ または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節します。

1目盛 約12mm

## 6 メカ（もみ玉）によるマッサージの速さを調節したいとき

**(メニュー)を押して(◀▲▼▶)で「速さ」に合わせ、(◀▲▼▶)で「遅い/速い」を選択し、(決定)を押す。**

※「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「さすり」「深もみ上げ」「深もみ下げ」「ストレッチもみ上げ」「ストレッチたたき」「ストレッチさざなみ」動作時のみ設定できます。

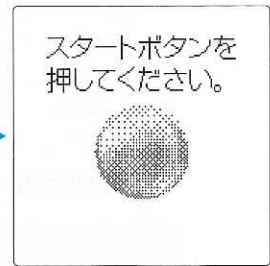
## 7 メカ（もみ玉）によるマッサージの幅を調節したいとき

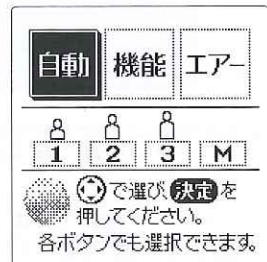
**(メニュー)を押して(◀▲▼▶)で「幅」に合わせ、(◀▲▼▶)で「せまい/ふつう/ひろい」を選択し、(決定)を押す。**

※「たたき」「指圧」「背筋のばし」「ストレッチ」「3Dたたき」「ストレッチたたき」動作時のみ設定できます。

# エアーによるマッサージ機能の使い方

はじめに

- 電源投入後、初期状態の液晶表示部には右の画面が交互に表示されます。
- エアーによるマッサージからほかのエアーによるマッサージへ変更する、自動コース/クイックモードからエアーによるマッサージへ変更する場合。(P53参照)
- メカによるマッサージにエアーによるマッサージを複合する場合。(P46参照)

## 1 スタート/収納 を押します。

- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。
  (途中で止めたいときは 停止 を押します。)
- 待機画面が表示されます。

## 2 エアー を押す。または ◯ で「エアー」を選択し、決定 を押す。

- 機能の一覧が表示されます。

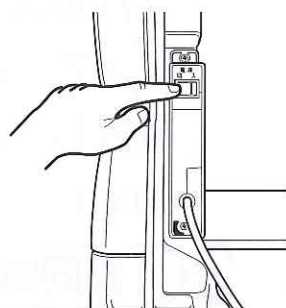
※ 決定 を押さなくても5秒後にはスタートします。
(以後も全て同じ。)

## 3 ◯ または エアー でお好みの機能を選択し、◯ で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- 最初はすべて「ON」に設定されています。

もも・尻を選んでOFFにした例

## 4 選択した機能を開始します。

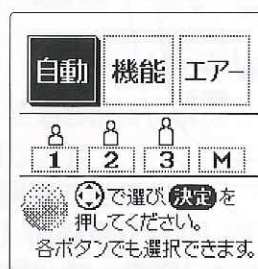
## 5 選択したマッサージが終了すると、終了の表示がされます。

## 6 使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。

● 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

### ⚠ 注意

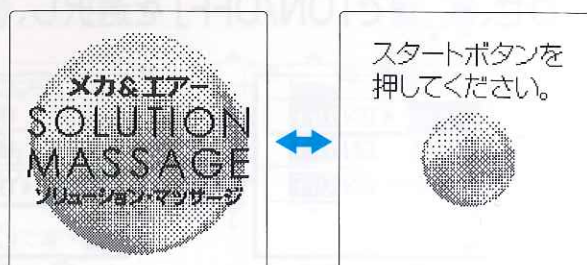
**ご使用後は電源スイッチを切ること。**
子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

## ただちにマッサージを停止する場合

停止 を押してください。

● 待機画面が表示されます。

## 途中でマッサージを終了する場合

スタート/収納 を押してください。

● 初期画面が表示されます。

# エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた

## 1 エアーによるマッサージの強さを調節したいとき

を押して調節し、決定を押す。

- エアーの強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。

## 2 「パルス」を入/切したいとき

メニューを押して で「パルス」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

- 最初は「OFF」に設定されています。

## 3 「脚同時」を入/切したいとき

メニューを押して で「脚同時」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

- 最初は「OFF」に設定されています。
- 脚同時とフットストレッチは同時に使用できません。
- 脚のエアーマッサージをしていないときに「脚同時」を「ON」にすると、脚のエアーマッサージを行います。

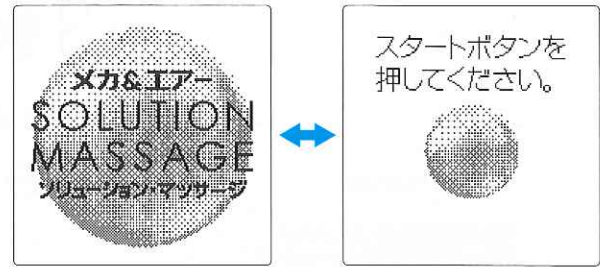
## 4 「フットストレッチ」を入/切したいとき

メニューを押して で「フットストレッチ」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

- 最初は「OFF」に設定されています。
- 脚部を伸ばし、角度の上がりが少ないとき、フットストレッチが可能な角度まで上がってから動作を開始します。フットストレッチと脚同時は同時に使用できません。
- 脚のエアーマッサージをしていないときに
- 「フットストレッチ」を「ON」にすると、脚のエアーマッサージを行います。

はじめに

- 電源投入後、初期状態の液晶表示部には右の画面が交互に表示されます。
- メカによるマッサージ、エアーによるマッサージに肩／腕のエアーマッサージを複合する場合。（P47参照）

## 1 スタート/収納 を押します。

- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。（途中で止めたいときは 停止 を押します。）
- 待機画面が表示されます。

## 2 肩のエアーマッサージをしたいとき

**肩 を一度押してから 肩 を繰り返し押すと選択、強さの調節ができます。**

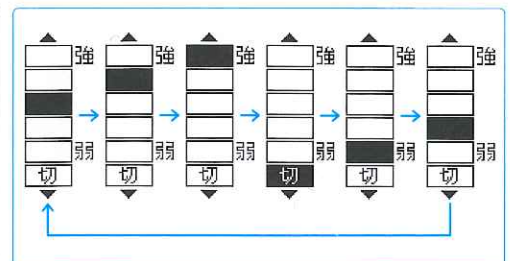
**決定 を押し、決定します。**

※ 決定 を押さなくても5秒後にはスタートします。（以後も全て同じ。）

- 強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。
- 強さの調節は 肩 を一度押した後、◎ でも調節できます。

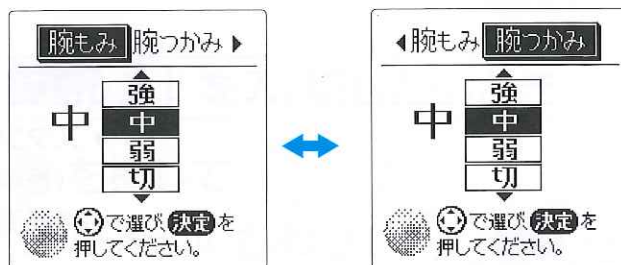
※肩のエアーマッサージ動作時は、背のエアーも膨らみます。

※肩のエアーマッサージを行うと、もみ玉によるマッサージが強くなることがあります。

※肩のエアーマッサージをするときは、肩が露出した服装はおさけください。

# 肩/腕のエアーマッサージ機能の使い方

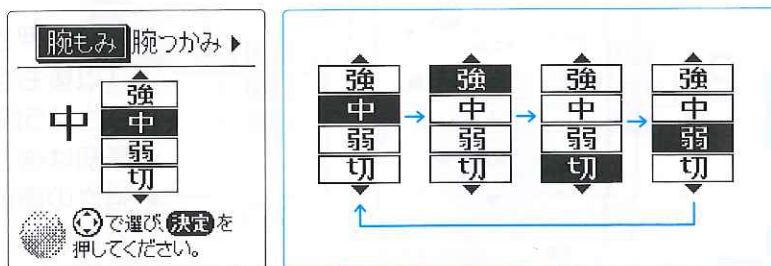
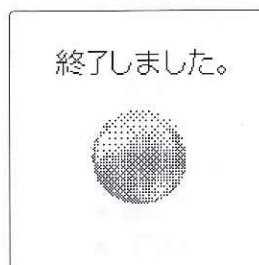
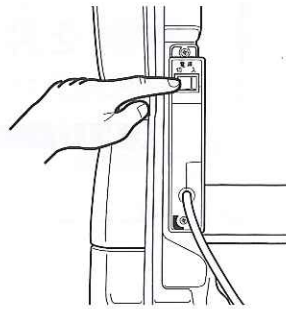
## 3 腕のエアーマッサージ(腕もみ/腕つかみ)を選択したいとき

腕 を押して ◁○▷ で「腕もみ/腕つかみ」を選択し 決定 を押す。

- 最初は「腕もみ」に設定されています。
- 選択されている部分は反転表示されています。

## 4 腕のエアーマッサージの強さを調節したい・切りたいとき

腕 を一度押してから 腕 を繰り返し押すと調節できます。決定 を押し、決定します。

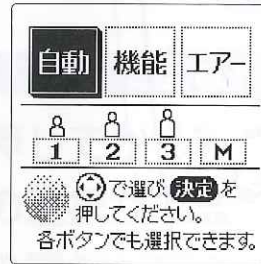
- 強さは3段階に調節できます。
- 最初は強さ「中」に設定されています。
- 強さの調節は 腕 を一度押した後、◁○▷ でも調節できます。

※腕のエアーマッサージをするときは、時計、装飾品などの硬いものを装着したまま使用しないでください。

## 5 選択した機能が終了すると、終了の表示がされます。

## 6 使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。

● 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

**ご使用後は電源スイッチを切ること。**

子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

## ただちにマッサージを停止する場合

停止 を押してください。

● 待機画面が表示されます。

## 途中でマッサージを終了する場合

スタート/収納 を押してください。

● 初期画面が表示されます。

# メカ（もみ玉）とエアーの複合マッサージのしかた

## メカ（もみ玉）によるマッサージ機能動作中にエアーによるマッサージを複合したいとき

### 脚/もも・尻/腰/背のエアーマッサージを複合する場合

**1** エアー を押す。

- 機能の一覧が表示されます。

**2** または エアー でお好みの機能を選択し、で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- 最初はすべて「ON」に設定されています。

もも・尻を選んでOFFにした例

**3** 選択した機能を開始します。

- マッサージ機能を調節する場合は、各マッサージの調節のしかたを参照ください。
  メカ（もみ玉）によるマッサージ機能動作中の調節のしかた。（P37参照）
  エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた。（P42参照）

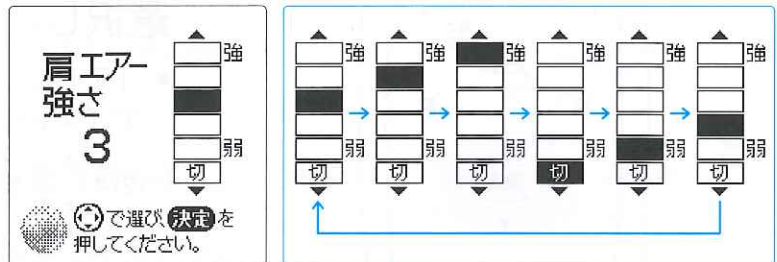
※ 複合マッサージ中に メニュー を押して、機能の調節を行うときの表示は右のようになります。

## メカ（もみ玉）/エアーによるマッサージ機能動作中に肩/腕のエアーマッサージを複合したいとき

### 肩のエアーマッサージを複合する場合

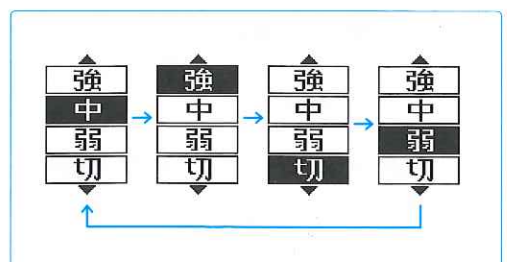
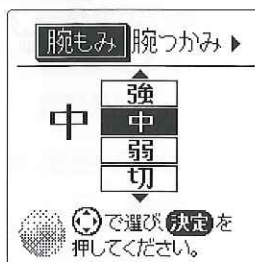
**1** （肩）を一度押してから（肩）を繰り返し押すと選択、強さの調節ができます。
（決定）を押し、決定します。

- 強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。
- 強さの調節は（肩）を一度押した後、（▲▼）でも調節できます。

※肩のエアーマッサージ動作時は、背のエアーも膨らみます。
※肩のエアーマッサージを行うと、もみ玉によるマッサージが強くなることがあります。
※肩のエアーマッサージをするときは、肩が露出した服装はおさけください。

### 腕のエアーマッサージを複合する場合

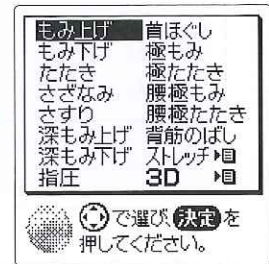
**2** （腕）を一度押してから（◀▶）で「腕もみ/腕つかみ」の選択ができ、（腕）繰り返し押すと強さの調節ができます。
（決定）を押し、決定します。

- 強さは3段階に調節できます。
- 最初は「腕もみ」、強さ「中」に設定されています。
- 強さの調節は（腕）を一度押した後、（▲▼）でも調節できます。

※腕のエアーマッサージをするときは、時計・装飾品などの硬いものを装着したまま使用しないでください。

# メカ（もみ玉）とエアーの複合マッサージのしかた

## エアーによるマッサージ機能動作中に メカ（もみ玉）によるマッサージを複合したいとき

**1** 機能 を押す。

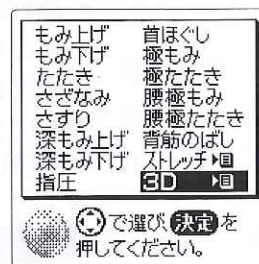
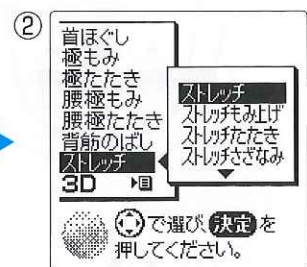
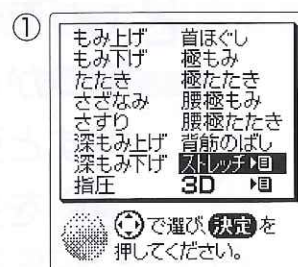
- 機能の一覧が表示されます。

**2** または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

- 「ストレッチ」または「3D」を選択する場合は
  ①「ストレッチ」または「3D」を選択し、
  ② または 決定 を押し、詳細画面を表示させ、
  または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

- 「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」「背筋のばし」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。このとき、もみ玉の前後の位置も設定できますが、「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」を選択したときのみ有効です。
  または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節、 でもみ玉の前後位置を調節します。

1目盛 約 2mm
1目盛 約12mm

- 「腰極もみ」「腰極たたき」を選択したときは、腰位置の設定を行います。
  または高さ調節の ▲ ▼ で腰位置の調節をします。

1目盛 約12mm

- 「背筋のばし」を選択して、「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「さすり」「深もみ上げ」「深もみ下げ」「指圧」「ストレッチ」「3D」を選ぶと「背筋のばし」と複合動作になります。

## 3 選択した機能を開始します。

▶

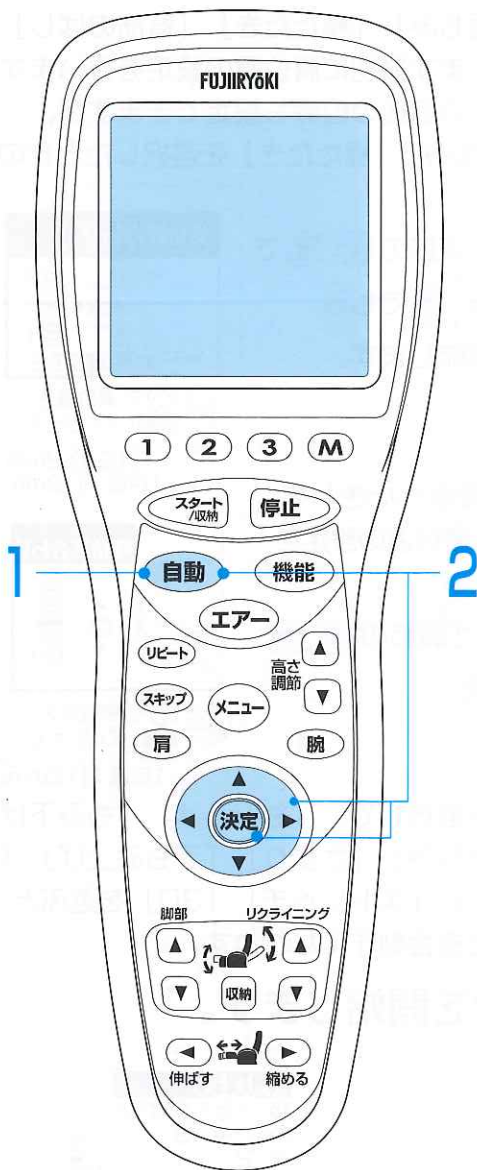
- マッサージ機能を調節する場合は、各マッサージの調節のしかたを参照ください。
  メカ（もみ玉）によるマッサージ機能動作中の調節のしかた（P37参照）
  エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた（P42参照）

※ 複合マッサージ中に メニュー を押して、機能の調節を行うときの表示は下のようになります。

# 途中でマッサージを変更するときは

● 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

**自動コース▶ほかの自動コースへの変更**

**自動コース以外のマッサージ▶自動コースへの変更**

## 1 （自動）を押す。

● 自動コースの一覧が表示されます。

## 2 （▲▼◀▶）または（自動）でお好みのコースを選択し、（決定）を押す。

● このときタイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。

※但し、マッサージ開始後、連続で最大30分になると、停止します。

● 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

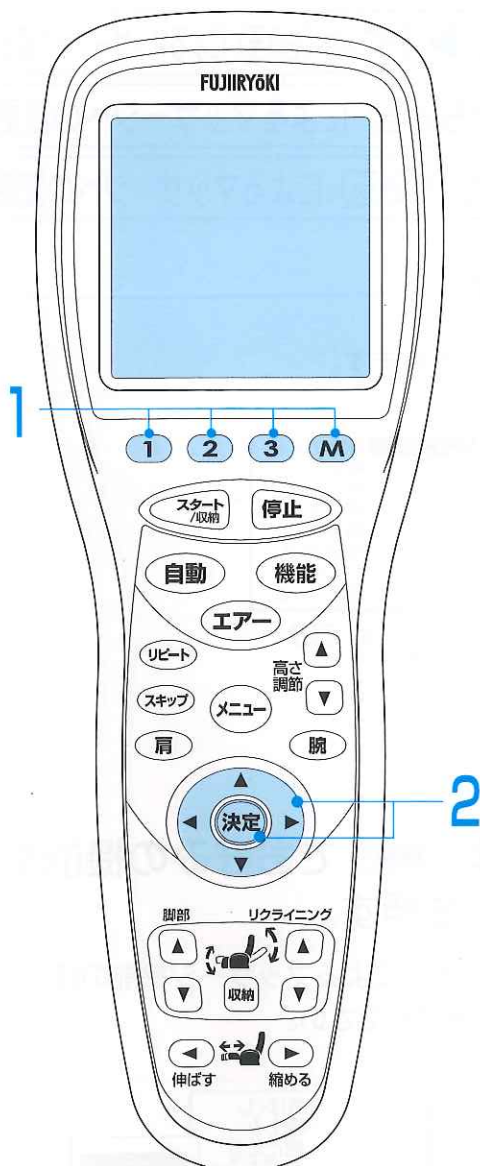
## クイックモード ▶ ほかのクイックモードへの変更
## クイックモード以外のマッサージ ▶ クイックモード

### 1 ① ② ③ Ⓜ のいずれかを押す。

● 自動コースの一覧が表示されます。

### 2 ◎ でお好みのコースを選択し、決定 を押す。

● このときタイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。

※ 但し、マッサージ開始後、連続で最大30分になると、停止します。

# 途中でマッサージを変更するときは

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

**メカ（もみ玉）によるマッサージ ▶ ほかのメカ（もみ玉）によるマッサージへの変更**

**自動コース ▶ メカ（もみ玉）によるマッサージへの変更**

**クイックモード ▶ メカ（もみ玉）によるマッサージへの変更**

## 1 機能 を押す。

- 機能の一覧が表示されます。

## 2 または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

- 詳細はメカ（もみ玉）によるマッサージ機能の使い方（P34参照）を確認ください。

- メカ（もみ玉）によるマッサージからほかのメカ（もみ玉）によるマッサージへ変更した場合、タイマーは継続されます。
- 自動コースからメカ（もみ玉）によるマッサージへ変更、クイックモードからメカ（もみ玉）によるマッサージへ変更した場合、タイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。

※但し、マッサージ開始後、連続で最大30分になると、停止します。

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

## エアーによるマッサージ ▶ ほかのエアーによるマッサージへの変更

## 自動コース ▶ エアーによるマッサージへの変更

## クイックモード ▶ エアーによるマッサージへの変更

### 1 （エアー）を押す。

- 機能の一覧が表示されます。

### 2 （▲▼）でお好みの機能を選択し、（◀▶）で「ON/OFF」を選択し、（決定）を押す。

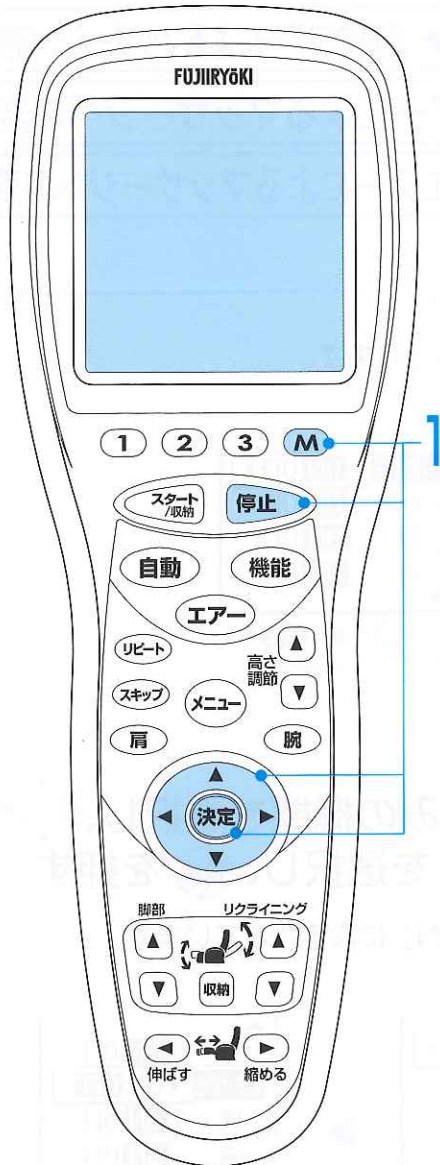
- 最初はすべて「ON」に設定されています。

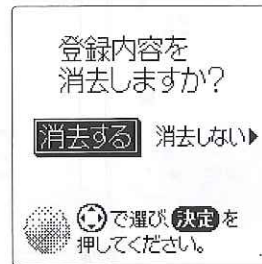
- エアーによるマッサージからほかのエアーによるマッサージへ変更した場合、タイマーは継続されます。
- 自動コースからエアーによるマッサージへ変更、クイックモードからエアーによるマッサージへ変更した場合、タイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。

※但し、マッサージ開始後、連続で最大30分になると、停止します。

# その他の機能

はじめに

電源投入後の初期状態では、液晶表示部に下の画面が交互に表示されます。

## 1 登録したメモリーを消去したいとき

①初期状態で、停止 と M を同時に2秒間長押しする。メモリー消去確認画面が表示されます。

② で「消去する/消去しない」を選択し、決定 を押す。

③メモリー消去すると、消去中画面が表示され、後に消去終了画面が表示されます。消去完了です。

※メモリー消去中は電源を切らないでください。消去できなくなります。

## 2 チャイルドロックしたいとき

- 「チャイルドロック」機能は、子供が誤って操作を行わないようにするために、ボタン受付を無効にする機能です。

### ①初期状態で、リピート と スキップ を同時に2秒間長押しする。

### 「ピーッ」とブザーが鳴り、チャイルドロック画面が表示されます。

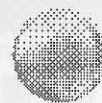
- チャイルドロック中は常に表示しています。
- チャイルドロックを解除するときは、同じ作業を行うか電源スイッチを切ってください。

## 3 バックライトを点灯したいとき

- 「バックライト」機能は、周りが暗く画面が見にくいときに液晶表示部にバックライトを点灯する機能です。

### ①初期状態で、メニュー を2秒間長押しする。

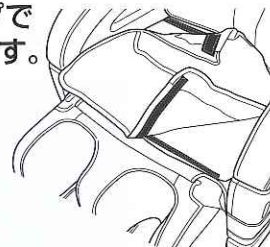
### 「ピッ」とブザーが鳴り、バックライト画面が表示されます。

- バックライトを消灯するときは、同じ作業を行うか、電源スイッチを切ってください。

# お手入れと保管のしかた

本体：張地・背パット・枕・座パット（PVCレザー）

**お願い** レザー部分のお手入れは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。（使い過ぎるとレザー地をいためることがあります。）
塗装部分は乾いた布でふいてください。

**お願い** 機器は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ない所に保管してください。

※座パットはマジックテープで座部に取り付けられています。取り外すときは、マジックテープ部分を外してください。

**注意**

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。また、濡れた手で抜き差ししないこと。
感電やケガをすることがあります。

**⚠注意**

ベンジン、シンナー、アルコールでふいたり、殺虫剤をかけないこと。感電・引火の原因になります。

## 本体

プラスチック、パイプ、肘掛部の汚れは中性洗剤を浸し、固く絞った布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
※塗装部分は乾いた布でふいてください。

**注意**

ベンジン、シンナー、アルコール、その他の溶剤やみがき粉などは使用しないでください。
キズ、変色、ひび割れの原因になります。

## リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

**注意**

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。
故障の原因になります。

## 背パット・パット・枕・座パット その他布地

汚れが付いたときは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。

**注意**

アイロンがけはしないでください。

## 保管のしかた

汚れやホコリを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

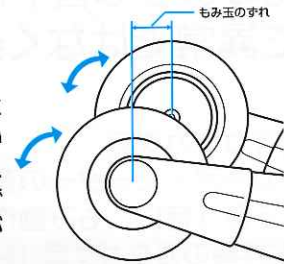
長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてホコリが付かないようにしてください。

**注意**

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。
変色・変質の原因になります。

# Q&A

## Q1 左右の強さが異なる又、段違いに感じる

**A** より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。
そのため左右で強さが異なって感じることがありますが、故障ではありません。

## Q2 より強くマッサージする方法はありますか？

**A** 次のことを試してください。
- ●背もたれをたおす。
- ●背パットをはずす。
- ●深く腰かけ、体をしっかりと背もたれに密着させる。
- ●マッサージの強さを調節する。

## Q3 リモコンスタンドがぐらぐらするのですが？

**A** 固定ネジをしめなおしてください。
リモコンホルダー部がはずれた場合は、固定ネジをゆるめてからはめこみ、再度固定ネジをしめてください。
また、スタンドの取付ネジも確認し、ゆるんでいる場合は、付属の六角レンチでしめなおしてください。

## Q4 脚部に足がうまくフィットしないのですが？

**A** 脚部を伸縮して、調節してください。
背の低い人…背もたれを起こして、脚部を上げる。

## Q5 病院に通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

**A** 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。
マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。
病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

## Q6 1ヶ月の電気代はいくらですか？

**A** 1日30分（15分×2回）で毎日使用した場合で約38円/月です（税込み）
（2006年6月現在、当社調べ）

## Q7 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

**A** 火災のおそれがあるので、おやめください。
ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

## Q8 脚部が自動的にスタンバイ位置にいかないのですが？

**A** ●脚部が55°より上がっているときは、スタート/収納を押してもスタンバイ位置にはいきません

## Q9 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？

**A** お使いいただけます。
体形検出の際、肩位置微調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。
- ●背の低い人…背もたれを起こして、脚部を上げる。
- ●背の高い人…背もたれを倒して、脚部を下げる。

## Q10 腕エアーマッサージに腕がとどかないのですが？

**A** 背もたれを起こし、腕の位置を調節してください。

## Q11 肩・腕エアーマッサージの後、肩や腕が赤くなるのですが？

**A** 使用後、肩や腕にマッサージの跡が残る場合があります。これは施療によるものです。
時間とともに消えていきます。また、肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はおさけください。

## Q12 体形検出をしても肩位置が合わない

**A** 体形検出後、所定の肩位置にもみ玉は移動します。所定の肩位置が合わない場合は、肩位置微調節をしてください。

## Q13 肩ユニット・腕ユニットを外した状態で使用できますか？

**A** できません。
エアー給排気口が露出し、ゴミ・埃が入り故障の原因になります。

## Q14 フットストレッチをすると、時々「ガタン」と音がするのですが？

**A** 音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
構造上、オットマン部分と電動アクチュエータを切り離していますので、脚エアーで足を挟んだ状態で電動アクチュエータが縮んだ時、オットマン部分が離れる瞬間があります。

## Q15 自動コース中に、エアーマッサージを全て切ることはできますか？

**A** できません。
自動コース中に動作調節のできるエアーマッサージは、パルス・脚同時・フットストレッチ・脚エアーのみになります。

# 故障かなと思ったら

## ⚠警告

**絶対に分解したり、修理・改造は行わない。**

発火したり、異常動作してケガをすることがあります。

**ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。**

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- たたき、さざなみ動作時のガタガタ音（特に肩から背中への移動時）
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 「速さ」調節による音の違い
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- 自動コースで使用者の体形に合わせてもみ玉を前後に自動調節している音（クックッ音）
- エアー作動時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
- エアーバッグが膨らむときに出る音
- 「肩」使用時のキシミ音
- リクライニング時の背もたれや座のこすれ音（ギュー音）
- 左右のもみ玉の高さが異なる
（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）

| こんなときは | ここを点検してください | 対応のしかた | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| 作動しない | 電源コードのプラグが抜けていませんか？ | 電源コードのプラグをコンセントに入れてください。 | 11・13 |
| | 肘掛部後ろの電源スイッチが切れていませんか？ | 電源スイッチを入れてください。 | 11・13 |
| 動作が途中で止まる<br>(リモコンを押しても作動しない) | 背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？ | 障害物に当たらないようにチェアを移動してください。<br>肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」してください。 | 10・11・13 |
| | 無理な力がかかっていませんか？<br>(安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。) | 一旦背もたれから体を離し、肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」にし、動作スイッチを押し、もう一度初めからやり直してください。 | 11・13 |
| リクライニングができない | 電源コードのプラグが抜けていませんか？ | 電源コードのプラグをコンセントに入れてください。 | 13・14・15 |
| | 背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？ | 障害物に当たらないようにチェアを移動してください。 | 10・14・15 |

**お願い**

リモコンの液晶に『エラーが発生しました。電源スイッチを「切」にし、再度「入」にし、スタートボタンを押してください』が表示された場合は、表示内容に従って、再度電源を入れなおしてください。

※上記の対応を行っても、動作を行わない場合には、本体の電源スイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いた上で、ご購入先もしくはフジ医療器までお申し付けください。

## 愛情点検

**愛情点検**
長年ご使用の場合は
点検をぜひ！

**このような症状はありませんか。**

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずご購入先、またはフジ医療器に点検・修理をご相談ください。

お願い　しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に作動することを確認してください。

## アフターサービスについて

58ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてから、ご購入先にご連絡ください。

### ①保証書（別に添付してあります）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

### ②保証期間中に修理を依頼される場合

この商品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

### ③保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

### ④その他ご不明な場合

保証期間中の修理などアフターサービスについてのご不明な点は、ご購入先、またはフジ医療器サービス網までお問い合わせください。

### ●補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を、製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 仕　様

| 項目 | | 仕様 |
|---|---|---|
| 品名 | | マッサージチェア |
| 品番 | | AK-5000 |
| 類別 | | 機械器具　77　バイブレーター |
| 一般的名称 | | 家庭用電気マッサージ器 |
| 医療用具許可番号 | | 27BZ0878　10BZ6001 |
| 定格 | 電源 | AC100V　(50-60Hz) |
| | 定格時間 | 30分 |
| | 消費電力 | 110W　(50-60Hz) |
| メカ（もみ玉）マッサージの速さ | もみ | 3段階調節（約15～約35回転） |
| | たたき | 3段階調節（約350～約650回転） |
| メカ（もみ玉）マッサージの強さ | | 7段階調節 |
| エアーマッサージ強さ | | 5段階調節 |
| 腕エアーマッサージ強さ | | 3段階調節 |
| 肩エアーマッサージ強さ | | 5段階調節 |
| オートタイマー | | 約15分 |
| リクライニング角度 | 背もたれ | 約120度～約170度 |
| | オットマン | 約0度～約90度 |
| 寸法（約） | リクライニングしていないとき | 幅760×奥行1230×高さ1220mm |
| | リクライニングしたとき | 幅760×奥行2010×高さ800mm |
| 質量 | | 約83Kg |
| 張地 | | PVCレザー |
| 製造元 | | 株式会社フジ医療器<br>大阪府大阪市浪速区日本橋5-5-21 |